

別添 4

令和7年度厚生労働行政推進調査事業費補助金
政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）
分担研究報告書

『分娩取扱施設における出産に係る費用構造の把握のための調査』について
— 悉皆調査（A 票：分娩施設の概要および病棟における医療体制等）に係る
令和7年度フォローアップ調査後のデータ精査結果 —

研究代表者 野口 晴子 早稲田大学 政治経済学術院
研究分担者 片岡 弥恵子 聖路加国際大学 大学院看護学研究科
研究分担者 増澤 祐子 新潟県立看護大学 看護学部
研究分担者 川村 顕 早稲田大学 人間科学学術院

研究要旨

本研究では、令和5年度の予備的調査およびヒアリングの結果を踏まえ、令和6年度に実施された『分娩取扱施設における出産に係る費用構造の把握のための調査』のうち、悉皆調査（A 票）で収集されたデータの疑義について架電によるフォローアップ調査を行い、精査したデータを用いて分娩取扱施設の構造、医療提供体制、分娩実態および費用構造の実態を再検証した。

令和6年度に全国の分娩取扱施設2,173件を対象に、令和6年9月の1か月間（助産所は9月または10月）において郵送およびオンライン調査を実施し、施設の構造設備、医療体制、分娩件数、付帯サービス、病棟（ユニット）体制等に関するデータを収集した。その回答について疑義のある施設427件（病院171、診療所75、助産所181）を対象に、架電によるフォローアップ調査を実施し、補完されたデータで記述統計により分析を行うとともに、施設類型による差異についてはt検定、分散分析（ANOVA）、および χ^2 検定を用いた検証を行った。

その結果、医療提供体制については総合・地域周産期母子医療センターを中心とした施設機能上の差異が確認され、設備および人的資源の両面において施設機能に応じた明確な差異がみられた。また、分娩実態については分娩件数や帝王切開割合に施設機能に応じた差異が認められ、周産期母子医療センターで帝王切開等が相対的に高い傾向が確認された。一方で、無痛分娩の実施割合や入院日数については施設類型間で大きな差はみられなかった。さらに、付帯サービスおよび価格構造については、診療所では個室中心の病床構成と多様なサービス提供が特徴である一方、病院では室料差額の水準が高いなど、施設類型ごとに異なる価格構造の仕組みが確認された。助産所については、小規模・少人数体制で運営される一方、複数助産師による対応や医療機関との連携体制を含む提供体制が構築されていた。さらに、自由記述欄に対するテキストマイニングによる分析から、付帯サービスの多様性や料金設定の違いといった、定量的な集計では把握しきれない実態も確認された。

以上より、分娩取扱施設における出産費用は、医療行為のみならず、人的資源の配置、病床構成、付帯サービス等の複数の構成要素に差異がみられ、施設類型ごとに異なる構造を有していることが確認された。本研究の結果は、出産費用の見える化および将来的な正常分娩の保険適用の検討に向けた基礎資料を提供するものである。

A. 研究目的

本研究では、令和5年度の予備的なパイロット調査およびヒアリングの結果を踏まえ、令和6年度に実施された『分娩取扱施設における出産に係る費用構造の把握のための調査』において、悉皆調査で収集された質問項目（分娩取扱施設の概要および病棟（ユニット）における医療提供体制等）の疑義について架電によるフォローアップ調査を行った。令和7年4月16日に開催された第9回「妊娠・出産・産後における妊産婦等の支援策等に関する検討会」での報告（厚生労働省、2025）を基礎としつつ、フォローアップ調査で得られたデータで再集計・再整理を行った結果について報告する。

B. 研究方法

B-1. 研究概要

本研究では、令和6年度に全国の分娩取扱施設2,173件を対象に、令和6年9月の1か月間（但し、助産所については、令和6年9月又は10月のいずれかの1か月）において、郵送調査およびオンライン調査（Excelシート）の併用により、施設の構造、実績、患者（産婦）の実態および費用構造等に関する調査を実施した。

質問票は、大きく、悉皆調査（以下「A票」）とサンプル調査（以下「B票」）の2つから構成されている。さらに、分娩施設の機能別に、「病院A票」・「病院B票」、「診療所A票」・「診療所B票」、および「助産所票」の5種類に分類されている。助産所を対象とした調査は全質問項目について悉皆で実施したため、「A票」と「B票」の区別はない。

本研究で検証を行うA票の調査内容は、施設情報（構造設備、医療体制、分娩件数、付帯サービスの種類および価格等）および、病院のみを対象とした病棟情報（病棟構成、配置職員数等）である。

悉皆調査の回収状況については、病院A票が911件中341件（37.4%）、診療所A票が936件中465件（49.7%）、助産所票が326件中206件（63.2%）であった。令和7年度はその回答について疑義のある施設427件（病院171、診療所75、助産所181）を対象に、架電によるフォローアップ調査を実施し、回答のあった411件についてデータを補完した。残りの16件（A票では病院6件、診療所4件、助産所6件）については確認がとれなかったと判断し、分析対象から除外した。表A-1

は、都道府県別、また、病院（施設機能別）・診療所・助産所の3施設類型別の回収数を示したものである。

B-2. 分析方法

本研究では、病院、診療所、助産所の施設類型別、さらに病院については施設機能別（総合・地域周産期母子医療センターとそれ以外の病院）に分類して記述統計量を算出し、施設類型間の差異について、連続変数についてはt検定もしくは分散分析（ANOVA）、カテゴリー変数については χ^2 検定を用いて検証を行った。また、自由記述欄に対しては、テキストマイニングの手法を用いて内容の類型化を行い、定性的分析では把握困難なサービス内容や費用構造に関する補足的情報の整理・分析を実施した。

（倫理面への配慮）

本研究では、『分娩取扱施設における出産に係る費用構造の把握のための調査』、及び、フォローアップ調査を実施するに当たり、早稲田大学「人を対象とする研究に関する倫理審査委員会」にて、実施承諾を受けている（承認番号：2024-044；承認日：令和6年5月4日）。

C. 研究結果

C-1. 分娩取扱施設の基本構造と医療体制

本節では、分娩取扱施設の基本構造および医療提供体制について、設備、人員配置およびオンコール体制の観点から整理を行う。

第1に、構造設備についてみると（表A-2）、分娩室数、分娩台数、LDR室数（Labor（陣痛）・Delivery（分娩）・Recovery（回復）を1つの個室で行うことの出来る室数）、陣痛室数といった基本的な分娩関連設備では、総合・地域周産期母子医療センターにおいて多く、次いで、それ以外の病院、診療所の順となっており、病院と診療所の間で平均値の差はいずれも統計的に有意であった（1%水準）。一方、超音波画像診断装置（分娩室用）台数については、施設類型間で大きな差は認められず、統計的にも有意な差は確認されなかった。

また、分娩監視装置台数や保育器（開放式）インフエントウォーマー台数といった周産期医療において重要な機器については、病院、診療所、助産所の3施設類型間で明確な差が認められ、いずれも統計的に有意であった（1%水準）。特にこれらの設備は病院において多く、診療

所、助産所の順に減少する傾向が確認された。

また、集中監視システム機器の設置状況についてみると（表A-3）、病院では約88%、診療所計では約69%が設置していた。さらに、病院での施設機能別にみると、総合・地域周産期母子医療センターで約96%、それ以外の病院で約82%であり、病院内においても施設機能による差が見られた。これらの設置状況の違いについて、病院と診療所の間で χ^2 検定を行った結果、統計的に有意な差が確認された（ χ^2 検定=39.77、1%水準）。

以上より、分娩に関する基本的設備および高度な医療機器のいずれにおいても、施設類型間で明確な差が存在し、特に病院において設備が集約される構造が示された。

第2に、人員配置についてみると（表A-4）、産婦人科医師、小児科医師、麻酔科医師および助産師のいずれにおいても、総合・地域周産期母子医療センターで最も多く配置され、次いでそれ以外の病院、診療所の順となっていた。産婦人科医師数の平均は、総合・地域周産期母子医療センターで常勤が約11名、非常勤の常勤換算が約1名（計約12名）、それ以外の病院で常勤が約5名、非常勤の常勤換算が約1名（計約6名）、診療所で常勤が約2名、非常勤の常勤換算が約1名（計約3名）であり、病院と診療所の間で統計的に有意な差が認められた（1%水準）。また分娩を取り扱う産婦人科医師数についても同様の傾向がみられ、施設機能に応じた差が確認された。さらに、小児科医師数および麻酔科医師数についても、総合・地域周産期母子医療セ

ンターで最も多く、次いでそれ以外の病院、診療所の順となっており、いずれも統計的に有意な差が認められた（1%水準）。総合・地域周産期母子医療センターでは、施設機能上、より高度な周産期医療への対応が求められていることから、人員・設備配置に差異がみられる可能性がある。

助産師数および看護師数についても同様に（表 A-4）、総合・地域周産期母子医療センターにおいて最も多く配置され、診療所と助産所では相対的に少ない傾向がみられ、3 施設類型間で統計的に有意な差が確認された（1%水準）。一方、准看護師数については施設類型間で大きな差はみられなかったが、非常勤換算では差が認められた。さらに常勤勤務の週当たりの勤務時間数については、診療所で最も長く、次いで病院、助産所の順となっており、施設類型間で統計的に有意な差が確認された（1%水準）。

次に、分娩件数 100 件当たりの職員数についてみると（表 A-6）、産婦人科医師、小児科医師、麻酔科医師については、病院と診療所の間で統計的に有意な差が確認された（1%水準）。また、看護師数については、病院において他の施設類型と比較して多い傾向がみられ、3 施設類型間で有意な差が確認された。

第 3 に、夜間・休日における職員配置をみると（表 A-5）、産婦人科医師数については、病院では平日夜間、休診日の日中および夜間のいずれの時間帯においても、病院と診療所の間で有意な差が認められた（多くは 1%水準）。具体的には、夜勤医師数については診療所の方がやや多い傾向がみられた一方で、日勤医師数

について病院において多い傾向が確認された。また宿直医師数については施設類型間で大きな差はみられなかった。

小児科医師および麻酔科医師については（表 A-5）、すべての時間帯において病院が診療所を上回っており、いずれも統計的に有意な差が認められた（1%水準）。とりわけ、総合・地域周産期母子医療センターで最も多く配置されており、それ以外の病院との間に統計的に有意な差が確認された。診療所においては、これらの医師の配置は産婦人科医師と比較して少数にとどまっていた。

次に、待機（オンコール）体制についてみると（表 A-5）、産婦人科医師については、院内待機では診療所の方が多く、院外待機では病院の方が多い傾向がみられ、いずれも統計的に有意な差が確認された。小児科医師および麻酔科医師については、院内・院外いずれにおいても病院が診療所を上回っており、有意差が確認された。

また、助産師および看護師のオンコール体制については（表 A-5）、診療所と助産所の間で比較すると、助産師については助産所において多く、看護師については診療所において多い傾向がみられ、いずれも統計的に有意な差が確認された。これらの差異には、診療所と助産所における対応する分娩内容や医療提供体制の違いが関連している可能性がある。

さらに、分娩件数 100 件当たりの職員数についてみると（表 A-7）、産婦人科医師、小児科医師および麻酔科医師については、病院と診療所の間で有意な差が認められた（多くは 1%水準）。

以上により、分娩取扱施設の基本構造および医療提供体制については、その機能を踏まえた階層的な体制が形成されており、設備および人員の両面においても施設機能に応じた差異が存在することが明らかとなった。

C-2. 分娩実態とサービス・価格構造

ここでは、分娩取扱施設における分娩実態および付帯サービスの提供状況について、分娩件数、分娩方法、入院日数およびサービス提供の観点から記述統計の結果を整理する。

第1に、分娩件数についてみると（表 A-8）、1 か月当たりの分娩数の平均は、総合・地域周産期母子医療センターで約 46 件、次いで、それ以外の病院で約 34 件、診療所で約 30 件であり、病院と診療所の間で統計的に有意な差が認められた（1%水準）。また、助産所では1年間の分娩取扱件数の平均は約 14 件であり、他の施設類型と比較して小規模であった（助産所単独 A-8）。

第2に、分娩方法についてみると（表 A-8）、まず、37 週以降の器械分娩の割合（＝（鉗子分娩数＋吸引分娩数）÷37 週以降の経膈分娩数）は、診療所で約 29%、それ以外の病院で約 20%、総合・地域周産期母子医療センターで約 15%であり、病院と診療所の間で統計的に有意な差が認められた（1%水準）。

次に、帝王切開分娩については（表 A-8）、予定および緊急のいずれにおいても、総合・地域周産期母子医療センターで最も多く、次いでそれ以外の病院、診療所の順となっていた。全分娩に対する帝王切開の割合は、総合・地域周産期母

子医療センターで約 39%、それ以外の病院で約 24%、診療所で約 16%であり、病院と診療所の間で統計的に有意な差が確認された（1%水準）。

また、無痛分娩についてみると（表 A-8）、硬膜外麻酔による実施件数は施設類型間で大きな差はみられなかった。一方で、無痛分娩の実施割合（件数）は、診療所で約 12%（約 5 件）、それ以外の病院で約 11%（約 6 件）、総合・地域周産期母子医療センターで約 7%（約 5 件）と、件数に差はないものの、割合でみると、診療所が最も高く、施設類型間で統計的に有意な差が認められた（1%水準）。

なお、無痛分娩については（表 A-10）、実施率そのものには病院と診療所の間で統計的な有意差は確認されなかった。一方、「実施あり」と回答した施設における無痛分娩の平均設定価格は、病院計で約 10.7 万円（総合・地域周産期母子医療センターで約 11.1 万円、それ以外の病院で約 10.4 万円）、診療所で約 8.8 万円であり、両者の間で統計的に有意な差が確認された（1%水準）。

なお、本調査における「無痛分娩」は、硬膜外麻酔による無痛分娩管理に係る集計であり、最終的な分娩様式（経膈分娩、器械分娩、帝王切開）とは異なる分類概念である点に留意が必要である。また、本調査では、硬膜外麻酔導入後に最終的に器械分娩または帝王切開に至った症例を区別して集計していない。

第3に、入院日数についてみると（表 A-8）、出産目的で入院する妊産婦の最も多くみられる入院日数の平均は、病院・診療所ともに帝王切開分娩で平均約 8 日

であるのに対し、経膣分娩（初産婦）では、病院が約 6 日、診療所が約 5 日、経膣分娩（経産婦）では、病院が約 6 日前後、診療所が約 5 日未満であり、施設類型間で統計的に有意な差が確認された（1%水準）。

第 4 に、付帯サービスの提供状況についてみると（表 A-9）、「お祝い膳」は総合・地域周産期母子医療センターで約 85%、それ以外の病院で約 89%、そして、病院計では約 87%、診療所で約 78%、助産所で約 33%の施設で提供されており、施設類型間で統計的に有意な差が認められた（1%水準）。また、「写真撮影」は、病院計で約 45%、診療所で約 70%、助産所で約 59%、「足形」は病院が約 39%、診療所が約 58%、助産所が約 69%、「エステ」は、病院計で約 17%、診療所で約 58%、助産所で約 42%の施設で提供されており、いずれにしても施設類型間で統計的に有意な差が確認された（1%水準）。

次に、これらの付帯サービスのうち妊婦が選択する形で提供されている割合をみると（表 A-9）、「お祝い膳」では施設類型間で 10%水準の有意差、「足形」では 5%水準の有意差が認められた一方、「写真撮影」および「エステ」については統計的に有意な差は認められなかった。また、これらの付帯サービスの多くは入院料等の他の料金に含まれていた。

「入院料等の他の料金に含まれる」割合については、「足形」でのみ施設類型間に統計的に有意な差が認められたが（10%水準）、「お祝い膳」「写真撮影」「エステ」については有意な差は確認されなかった。さらに、入院料等の他の料

金に含まれない場合の平均設定価格については、「お祝い膳」および「写真撮影」で施設類型間に統計的に有意な差が認められ（それぞれ 1%水準、5%水準）、「エステ」についても 10%水準で有意差が示された。一方、「足形」については有意な差は認められなかった。

第 5 に、病床構成および室料差額についてみると（表 A-11）、「全室個室」の割合は、病院で約 22%、診療所で約 47%であり、病院と診療所の間で統計的に有意な差が認められた（1%水準）。個室の病床数については、病院で平均約 12 床、診療所で約 11 床と大きな差はみられなかったが、個室の室料差額は、病院で約 3.4 万円、診療所で約 1.2 万円と、病院の方が高く、統計的な有意差が確認された（1%水準）。2 床室および 3 床以上室についても、病床数および室料差額のいずれにおいても病院と診療所の間で統計的に有意な差が認められた（いずれも 1%水準）。特に、3 床以上室の病床数については病院で平均約 15 床、診療所で約 4 床と大きな差がみられた。またその他床室については、病床数に大きな差はみられなかったが、室料差額については病院と診療所間で統計的な有意差が確認された（1%水準）。

以上により、分娩件数、分娩方法、入院日数、付帯サービスの提供状況および室料差額について、施設類型間で差異が確認された。特に、分娩件数および帝王切開割合、付帯サービスの提供状況、室料差額については統計的に有意な差が認められた一方、入院日数については大きな差はみられなかった。

さらに、自由記述欄に対しテキストマイニングの手法を用いて類型化を行った分析結果からは（病院 A-FA1、病院 A-FA2、診療所 A-FA1、診療所 A-FA2、助産所 A-FA1）、定量的な集計では把握しきれない付帯サービスの多様性や提供実態が確認された。具体的には、記念品の提供や写真撮影、アロマケア、産後ケア支援等、多様なサービスが施設ごとに個別に提供されており、その内容や提供方法には一定のばらつきがみられた。また、「料金・条件注記」に類型化された文言から、これらのサービスの一部は入院料等に含まれる場合と別料金として設定される場合があり、費用の構成が一様ではない実態も確認された。

C-3. 病棟体制、および、助産所

C-3-1. 病棟（ユニット）における医療提供体制

第1に、病棟の基本構造についてみると（表 A-12）、病院における病棟（ユニット）数は1施設当たり平均約1.1であり、1病棟当たりの病床数は平均約32床であった。また、病棟構成としては（表 A-13）、混合病棟が約68%を占めており、特に婦人科および他診療科との混合病棟が多くみられた。

施設機能別の病棟単位における入院患者数をみると（表 A-11）、総合・地域周産期母子医療センターとそれ以外の病院の間で入院患者数に有意差（1%水準）がみられ、また分布にも違いがみられることから（図 A-14）、機能に応じた利用状況の違いが確認された。

第2に、職員配置についてみると（表 A-15）、助産師の配置数は総合・地域周

産期母子医療センターで常勤約25名、非常勤の常勤換算約1名（計約26名）と、それ以外の病院の常勤約15名、非常勤の常勤換算約1名（計約16名）と比較して多く、統計的に有意な差（1%水準）が確認されたことから（ただし、非常勤の常勤換算については5%水準）、総合・地域周産期母子医療センターにおいて人的資源がより手厚く配置されている傾向が示された。

以上より、病院における病棟構成および職員配置については、施設機能別に一定の差異が確認された。

C-3-2. 助産所の運営実態

第1に、助産所の基本構造についてみると（助産師単独 A-1）、本調査対象の助産所のうち、「入所施設を有する助産所」は約78%、「入所施設を有さない助産所」は約22%であった。入所施設を有する助産所における入所定員は平均約3名であり、入所室は入所定員1名の個室中心の構成となっていた（助産所単独 A-2）。

第2に、施設・設備および人員体制についてみると（助産所単独 A-3）、約69%の助産所において分娩室が設置されている一方、分娩室なしと回答した50施設中、分娩室と入所室を明確に区分していない施設が約76%存在していた。他方、新生児沐浴室や給食設備についてはそれぞれ約45%、約62%の施設がありと回答しており一定の整備が進んでいることがわかる。

第3に、勤務体制および分娩時の対応体制についてみると（助産所単独 A-5）、入所者が1名の場合でも助産師が複数名

で対応する体制が一般的であり、夜間帯においても1名以上の助産師が配置されていた。また、分娩時には「自院の助産師による複数人体制」（約44%）または「他施設の助産師との連携による複数人体制」（約48%）が大半を占めており、単独対応はみられなかった（助産所単独A-6）。

第4に、医療機関との連携体制についてみると（助産所単独A-7）、全ての助産所において嘱託医師または嘱託医療機関が確保されており、連携医療機関も含めた複数の連携体制が確認された。また、妊婦に関する情報共有や事例検討会等への参加も一定程度行われており、医療機関との連携を前提とした運営体制がみられた。さらに、常勤助産師が1名であっても、他助産所等の入所者の分娩サポートを行っており、助産所間での支援体制が一定程度行われていた（助産所単独A-9）。

以上より、助産所は小規模な施設規模で運営される一方、複数助産師による対応体制および医療機関との連携体制が構築されていることが確認された。

D. 考察

本研究では、令和6年度に実施された悉皆調査（A票）のフォローアップ調査を行い、分娩取扱施設の基本構造、分娩実態、付帯サービスおよび病棟体制について、精査されたデータを再集計し、記述統計により整理を行った。その結果、分娩取扱施設における医療提供体制および費用構造について、いくつかの特徴が確認された。

第1に、分娩取扱施設の医療提供体制については、施設機能に応じた差異が確認された。設備、人員配置および夜間・休日の対応体制のいずれにおいても、施設類型間で差異が存在しており、特に病院において人的資源および設備が相対的に多く配置されていた。

第2に、分娩実態については、分娩件数や帝王切開割合において施設類型間の差異が確認され、総合・地域周産期母子医療センターで相対的に高い水準がみられた。また、器械分娩割合や帝王切開割合については病院と診療所の間でも有意な差が認められ、分娩方法にも施設類型間の違いが存在することが確認された。一方で、無痛分娩の実施割合や入院日数については施設類型間で大きな差がみられなかった。これらの結果から、分娩方法や対応内容については施設類型間で差異がみられた。

第3に、付帯サービスおよび病床構成に関しては、医療行為以外の要素を含む実態が確認された。例えば診療所では個室中心の病床構成と多様な付帯サービスの提供がみられた。一方、病院では個室割合は相対的に低いものの、室料差額の水準が高い傾向が確認された。このように、施設類型ごとに病床構成や付帯サービスの内容に差異がみられた。さらに、自由記述の分析結果からは、付帯サービスの内容や料金設定の違いといった、定量的な集計では把握しきれない実態も確認された。

第4に、助産所については、小規模かつ少人数で運営される一方、複数助産師による対応や医療機関との連携体制を含む提供体制が構築されており、病院・診

療所とは異なる提供体制の差異が確認された。また、助産所においては、嘱託医師や連携医療機関との協働を前提とした運営が一般的であり、施設単独ではなく地域の医療資源と連携を前提とした体制が構築されている点も特徴的である。

以上を踏まえると、分娩取扱施設における医療提供体制および費用構造は、医療行為に係るコストのみならず、人的資源の配置、病床構成、付帯サービスの提供といった複数の構成要素について施設類型間で差異がみられた。今後、これらの要素を踏まえた分析を進めることで、施設間の差異の背景について、より詳細な分析が必要と考えられる。

E. 結論

本研究により、分娩取扱施設における医療提供体制、分娩実態および価格構造の実態が確認された。特に、施設機能に応じた医療提供体制の差異、診療所と病院における異なる価格構造、ならびに助産所における独自の提供体制が確認されたことは、出産費用の構造を理解する上で重要な特徴である。

本研究の結果は、出産費用が医療行為のみならず、病床環境や付帯サービスといった非医療的要素を含む複数の構成要素と関連していることを示しており、出産費用の見える化や比較可能性の確保において基礎資料となるものである。さらに、自由記述の分析からは、付帯サービスや料金設定の違いといった非医療的要素の存在が、費用構造の理解において重要であることが確認された。

また、これらの結果は、将来的な分娩に係る費用への支援策の検討において、

医療行為とそれ以外のサービス要素をどのように整理・評価するか、また施設類型ごとの役割やコスト構造をどのように位置付けるかといった論点に対して、基礎資料を提供するものである。

今後の出産費用の見える化においては、付帯サービスや室料差額等の非医療的要素についても整理・把握を行うことが求められる。

今後は、データのさらなる精査および分析を進めるとともに、施設間の費用差の背景についてより詳細な分析を行うことで、制度設計に資する基礎資料の蓄積が求められる。

F. 健康危険情報

特に無し。

G. 研究発表

1. 論文発表

特に無し。

2. 学会発表

特に無し。

H. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む)

1. 特許取得

特に無し。

2. 実用新案登録

特に無し。

3. その他

特に無し。

参考文献

厚生労働省. (2025) 第9回「妊娠・出産
・産後における妊産婦等の支援策等に
関する検討会（資料1）」，令和7年4月
16日.

[https://www.mhlw.go.jp/content/12401000/
001476650.pdf](https://www.mhlw.go.jp/content/12401000/001476650.pdf) （閲覧日：令和8年3月
28日）

(I) 「病院・診療所・助産所（A 票）」

共通項目の集計結果

A票 クロス集計表目次

表番号	表題	クロス集計区分
A-1	回収数	全体; 都道府県(47); 施設類型(3) ※但し病院については施設機能(2)
A-2	構造設備	全体; 施設類型(3) ※但し病院については施設機能(2)
A-3	集中監視システム機器	全体; 施設類型(2) ※但し病院については施設機能(2)
A-4	常勤勤務の週当たりの勤務時間数、及び、職員数(実数)	全体; 施設類型(3) ※但し病院については施設機能(2)
A-5	夜間・休日職員数(実数)	全体; 施設類型(3) ※但し病院については施設機能(2)
A-6	1か月の全分娩件数、及び、職員数(分娩件数100件当たり)	全体; 施設類型(2) ※但し病院については施設機能(2)
A-7	1か月の全分娩件数、及び、夜間・休日職員数(分娩件数100件当たり)	全体; 施設類型(2) ※但し病院については施設機能(2)
A-8	分娩件数等	全体; 施設類型(2) ※但し病院については施設機能(2)
A-9	提供されているサービスと料金	全体; 施設類型(3) ※但し病院については施設機能(2)
A-10	無痛分娩や検査等と料金	全体; 施設類型(2) ※但し病院については施設機能(2)
A-11	病棟(ユニット)、および、診療所における、病床数、入院料、室料差額	全体; 施設機能(2)
A-12	病棟(ユニット)に係る基本情報	全体; 施設機能(2)
A-13	病棟(ユニット)構成	全体; 施設類型(2) ※但し病院については施設機能(2)
A-14	病棟(ユニット)における入院患者数の分布	全体; 施設機能(2)
A-15	病棟(ユニット)に配置されている職員数(実数)	全体; 施設機能(2)

※施設類型(3)は病院・診療所・助産所、施設類型(2)は病院・診療所を表す。

※A-3、A-6、A-7、A-8、A-10、A-11 は病院と診療所のみ、A-12、A-13、A-14、A-15 は病院のみ。

A-1 都道府県・施設類型（病院については施設機能）別回収数

都道府県	病院計			診療所計	助産所計
		総合・地域 周産期母子 医療センター	それ以外の 病院		
合計	341	146	195	465	206
北海道	19	10	9	7	5
青森県	4	1	3	9	0
岩手県	5	5	0	6	0
宮城県	6	5	1	5	2
秋田県	2	0	2	3	0
山形県	8	3	5	4	0
福島県	3	0	3	7	1
茨城県	10	3	7	10	5
栃木県	4	3	1	10	4
群馬県	6	2	4	7	1
埼玉県	10	4	6	24	12
千葉県	10	4	6	24	8
東京都	29	9	20	26	17
神奈川県	19	7	12	24	20
新潟県	3	1	2	8	1
富山県	2	1	1	6	1
石川県	6	0	6	10	5
福井県	3	3	0	5	0
山梨県	3	1	2	7	2
長野県	10	4	6	8	13
岐阜県	5	3	2	9	4
静岡県	10	7	3	19	10
愛知県	18	9	9	28	16
三重県	7	3	4	8	2
滋賀県	4	1	3	5	4
京都府	13	7	6	6	5
大阪府	20	7	13	22	20
兵庫県	15	4	11	21	4
奈良県	2	0	2	5	3
和歌山県	2	1	1	2	4
鳥取県	3	2	1	3	0
島根県	5	2	3	4	0
岡山県	6	3	3	5	7
広島県	12	5	7	8	5
山口県	4	2	2	4	1
徳島県	5	2	3	2	0
香川県	7	3	4	2	1
愛媛県	0	0	0	5	2
高知県	2	1	1	2	0
福岡県	14	5	9	29	7
佐賀県	0	0	0	7	0
長崎県	5	2	3	10	1
熊本県	2	2	0	11	2
大分県	3	2	1	11	1
宮崎県	4	3	1	9	3
鹿児島県	7	3	4	11	3
沖縄県	4	1	3	7	4

A-2 構造設備

	病院計										診療所計					助産所計					検定
	施設機能別																				
	N=341					総合・地域周産期母子医療センター N=146					それ以外の病院 N=195										
						n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	
	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	t値/F値
分娩室数	326	1.8	(1.3)	0	9	140	2.2	(1.5)	0	9	186	1.6	(1.1)	0	5	424	1.4	(1.6)	0	19	3.8 *
分娩台数	328	2.8	(1.3)	0	13	140	3.2	(1.6)	0	13	188	2.6	(1.1)	0	6	443	2.0	(0.8)	0	6	9.9 *
LDR室数	325	1.4	(1.8)	0	14	141	1.5	(2.1)	0	14	184	1.2	(1.5)	0	6	417	0.9	(1.1)	0	8	4.4 *
陣痛室数	326	1.5	(1.4)	0	9	141	1.6	(1.5)	0	9	185	1.4	(1.3)	0	9	431	1.2	(1.2)	0	13	3.1 *
超音波画像診断装置（分娩室用）台数	325	1.2	(1.5)	0	17	139	1.3	(1.2)	0	7	186	1.1	(1.7)	0	17	433	1.1	(0.9)	0	6	1.1
分娩監視装置台数	321	9.2	(5.9)	1	41	139	12.3	(6.6)	2	41	182	6.9	(3.9)	1	23	450	5.2	(2.3)	1	15	260.6 *
保育器（開放式）インファントウォーマー台数	324	4.4	(4.1)	0	40	140	5.7	(5.5)	0	40	184	3.5	(2.1)	1	16	455	2.0	(1.2)	0	15	183.6 *
保育器（閉鎖式）クベース台数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.049	0.216	0	1	—
超音波装置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.875	0.502	0	2	—
胎児超音波ドップラー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.554	0.854	1	7	—

※病院については分娩室数・LDR 室数・陣痛室数すべてが 0 と回答した分娩施設はなかったため外れ値処理なし。診療所については分娩室数・LDR 室数・陣痛室数すべてが 0 と回答した分娩施設（個人）1 件を外れ値処理を行った。尚、分娩台数については 0 であっても外れ値処理はしていない。助産所については胎児超音波ドップラー、及び、分娩監視装置台数を 0 と回答した助産所については外れ値処理を行った。なお、分娩台数については 0 であっても外れ値処理はしていない。

※ーは、質問票に該当する質問項目がない、もしくは、回収された全施設で回答が 0 の場合。

※分娩室数、分娩台数、LDR 室数、陣痛室数、超音波画像診断装置（分娩室用）台数については、病院と診療所のみの回答であるため、病院計と診療所計の平均値の差に対し t 検定を行い t 値を示している。その他については、病院計、診療所計、助産所計の 3 施設類型間の集計値ベースでの平均値の差を分散分析（ANOVA）により検定し F 値を示している。なお、保育器（閉鎖式）クペース台数、超音波装置、胎児超音波ドップラーについては助産所のみの回答であるため統計的検定は無し。***は 1%水準、**は 5%水準、*は 10%水準で統計的に有意であることを表す。

A-3 集中監視システム機器

	病院計						診療所計			検定			
	施設機能別												
	N=341			N=146			N=195				N=465		
N	n	(%)	N	n	(%)	N	n	(%)	N	n	(%)	χ ²	
集中監視システム機器													
あり	323	285	(88.2%)	141	135	(95.7%)	182	150	(82.4%)	448	308	(68.8%)	Pearson chi2(1) *** = 39.77
なし		38	(11.8%)		6	(4.3%)		32	(17.6%)		140	(31.3%)	

※外れ値処理なし。

※施設類型別の集中監視システム機器の有無の違いに対し、病院計と診療所計について、 χ^2 検定を行った。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

A-4 常勤勤務の過当たりの勤務時間数、及び、職員数(実数)

	病院計										診療所計					助産所計					検定 t値/F値							
	施設機能別																											
	N=341					N=146																N=195						
	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大								
常勤勤務の週当たりの勤務時間数	313	38.4	(2.3)	28.0	52.5	135	38.5	(1.8)	28.8	45.0	178	38.2	(2.6)	28.0	52.5	380	40.3	(12.9)	8.0	120.0		155	36.1	(10.9)	7.0	70.0	17.8	***
産婦人科医師数																												
常勤	332	7.2	(5.5)	1.0	28.0	142	10.6	(6.2)	1.0	28.0	190	4.7	(3.1)	1.0	24.0	454	1.7	(1.0)	1.0	6.0		—	—	—	—	—	23.0	***
非常勤の常勤換算	311	1.2	(1.7)	0.0	9.0	134	1.3	(2.0)	0.0	9.0	177	1.2	(1.4)	0.0	8.7	404	1.1	(1.6)	0.0	8.5		—	—	—	—	—	0.9	
常勤+非常勤の常勤換算	307	8.5	(6.1)	1.0	33.8	131	12.1	(7.0)	1.4	33.8	176	5.9	(3.5)	1.0	24.3	401	2.9	(2.1)	1.0	13.5	—	—	—	—	—	20.2	***	
産婦人科医師数(分娩を取り扱う医師数)																												
常勤	329	6.8	(5.0)	1.0	25.0	140	9.9	(5.5)	1.0	25.0	189	4.5	(3.0)	1.0	24.0	449	1.7	(0.9)	1.0	6.0	—	—	—	—	—	20.2	***	
非常勤の常勤換算	310	1.0	(1.6)	0.0	11.0	133	1.0	(1.7)	0.0	11.0	177	1.1	(1.6)	0.0	9.4	395	1.0	(1.5)	0.0	9.0	—	—	—	—	—	0.0		
常勤+非常勤の常勤換算	306	7.9	(5.3)	1.0	27.1	130	11.0	(5.8)	1.4	27.1	176	5.6	(3.5)	1.0	24.3	390	2.7	(2.0)	1.0	13.5	—	—	—	—	—	20.4	***	
小児科医師数(新生児科医含)																												
常勤	330	7.8	(9.8)	0.0	64.0	142	14.2	(11.8)	0.0	64.0	188	2.9	(2.9)	0.0	20.0	394	0.1	(0.3)	0.0	2.0	—	—	—	—	—	15.2	***	
非常勤の常勤換算	305	1.4	(3.2)	0.0	21.9	136	2.5	(4.5)	0.0	21.9	169	0.6	(1.0)	0.0	7.0	399	0.2	(0.5)	0.0	3.0	—	—	—	—	—	5.8	***	
常勤+非常勤の常勤換算	304	9.4	(11.4)	0.0	66.1	135	16.8	(13.4)	0.0	66.1	169	3.5	(3.3)	0.0	20.1	379	0.3	(0.7)	0.0	5.0	—	—	—	—	—	15.6	***	
麻酔科医指数																												
常勤	323	6.1	(7.0)	0.0	38.0	138	9.9	(8.2)	0.0	38.0	185	3.3	(4.2)	0.0	28.0	395	0.1	(0.4)	0.0	2.0	—	—	—	—	—	15.3	***	
非常勤の常勤換算	306	1.4	(2.4)	0.0	18.8	131	2.2	(3.2)	0.0	18.8	175	0.8	(1.2)	0.0	5.4	382	0.1	(0.3)	0.0	2.0	—	—	—	—	—	9.2	***	
常勤+非常勤の常勤換算	300	7.3	(7.6)	0.0	38.9	128	11.6	(8.6)	0.0	38.9	172	4.1	(4.6)	0.0	28.0	373	0.2	(0.5)	0.0	3.0	—	—	—	—	—	15.9	***	
助産師数																												
常勤	318	25.9	(18.9)	1.0	119.0	135	37.8	(20.9)	3.0	119.0	183	17.1	(10.7)	1.0	51.0	434	6.5	(4.0)	1.0	23.0	190	1.4	(0.9)	1.0	6.0	412.5	***	
非常勤の常勤換算	320	1.9	(2.2)	0.0	15.0	141	1.6	(2.0)	0.0	10.6	179	2.1	(2.4)	0.0	15.0	433	2.3	(2.1)	0.0	10.5	186	2.1	(2.3)	0.0	18.0	3.9	**	
常勤+非常勤の常勤換算	308	28.0	(19.3)	1.0	122.0	134	39.7	(21.5)	3.8	122.0	174	19.0	(11.0)	1.0	53.1	410	8.8	(4.6)	1.0	26.3	174	3.5	(2.5)	1.0	19.0	365.7	***	
看護師数																												
常勤	316	337.2	(249.7)	1.0	987.0	131	511.7	(213.7)	16.0	987.0	185	213.7	(193.4)	1.0	851.0	405	4.1	(2.6)	1.0	13.0	178	0.0	(0.2)	0.0	2.0	620.3	***	
非常勤の常勤換算	325	18.8	(17.2)	0.0	121.6	139	25.1	(18.3)	0.0	121.6	186	14.1	(14.7)	0.0	75.9	412	1.1	(1.3)	0.0	6.0	178	0.1	(0.4)	0.0	2.0	210.4	***	
常勤+非常勤の常勤換算	311	356.1	(258.1)	1.0	1024.8	128	537.1	(219.7)	16.0	1024.8	183	229.5	(201.6)	1.0	876.8	365	5.2	(2.9)	1.0	17.0	175	0.1	(0.4)	0.0	4.0	655.8	***	
准看護師数																												
常勤	319	2.2	(3.1)	0.0	15.0	139	1.6	(2.7)	0.0	11.0	180	2.7	(3.4)	0.0	15.0	433	2.3	(2.2)	0.0	10.0	—	—	—	—	—	-0.5		
非常勤の常勤換算	318	1.1	(1.6)	0.0	8.4	137	1.0	(1.6)	0.0	8.4	181	1.2	(1.6)	0.0	7.0	404	0.6	(0.9)	0.0	4.2	175	0.0	(0.1)	0.0	1.0	18.2	***	
常勤+非常勤の常勤換算	314	3.3	(4.1)	0.0	20.0	137	2.6	(3.7)	0.0	14.5	177	3.8	(4.2)	0.0	20.0	395	2.8	(2.5)	0.0	12.5	175	0.0	(0.1)	0.0	1.0	2.1		

A-4 常勤勤務の週当たりの勤務時間数、及び、職員数(実数)(続き)

	病院計										診療所計					助産所計					検定						
	施設機能別										N=465					N=206											
	N=341					N=146																N=195					
	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大												n	Mean	(SD)	最小	最大	n
看護補助者数																											
常勤	319	17.6	(20.5)	0.0	86.0	138	22.0	(23.7)	0.0	86.0	181	14.2	(17.0)	0.0	82.0	411	1.6	(2.0)	0.0	11.0	177	0.0	(0.1)	0.0	1.0	290.1	***
非常勤の常勤換算	324	14.3	(16.9)	0.0	87.6	138	20.3	(19.8)	0.0	87.6	186	9.9	(12.8)	0.0	61.5	401	0.7	(1.0)	0.0	5.0	178	0.1	(0.4)	0.0	3.0	240.5	***
常勤+非常勤の常勤換算	314	31.9	(23.0)	0.0	116.7	134	42.7	(22.4)	3.0	116.7	180	23.9	(19.9)	0.0	100.0	382	2.2	(2.3)	0.0	13.0	174	0.1	(0.4)	0.0	3.0	310.8	***
薬剤師数																											
常勤	316	23.9	(18.9)	1.0	87.0	139	34.7	(18.5)	4.0	87.0	177	15.4	(14.3)	1.0	84.0	385	0.1	(0.3)	0.0	1.0	—	—	—	—	—	22.3	***
非常勤の常勤換算	312	1.0	(1.7)	0.0	10.7	138	1.2	(2.2)	0.0	10.7	174	0.8	(1.3)	0.0	7.3	372	0.03	(0.2)	0.0	1.0	—	—	—	—	—	10.2	***
常勤+非常勤の常勤換算	299	25.3	(19.7)	1.0	91.5	135	36.2	(19.4)	4.0	91.5	164	16.4	(14.8)	1.0	84.0	368	0.1	(0.3)	0.0	2.0	—	—	—	—	—	22.5	***
管理栄養士数																											
常勤	323	6.8	(5.0)	0.0	24.0	139	9.2	(4.8)	0.0	24.0	184	5.0	(4.4)	0.0	23.0	385	0.2	(0.5)	0.0	3.0	175	0.0	(0.1)	0.0	1.0	145.3	***
非常勤の常勤換算	308	0.5	(1.0)	0.0	6.6	138	0.9	(1.3)	0.0	6.6	170	0.3	(0.6)	0.0	3.3	374	0.1	(0.2)	0.0	1.0	175	0.1	(0.3)	0.0	2.0	22.7	***
常勤+非常勤の常勤換算	305	7.5	(5.4)	0.0	29.0	135	10.1	(5.1)	0.0	29.0	170	5.4	(4.6)	0.0	23.0	367	0.3	(0.6)	0.0	3.1	173	0.1	(0.3)	0.0	2.0	150.2	***
栄養士数																											
常勤	304	0.8	(1.8)	0.0	10.0	136	1.0	(2.3)	0.0	10.0	168	0.5	(1.3)	0.0	10.0	384	0.3	(0.8)	0.0	5.0	177	0.0	(0.1)	0.0	1.0	28.4	***
非常勤の常勤換算	296	0.1	(0.3)	0.0	2.0	134	0.1	(0.4)	0.0	2.0	162	0.04	(0.2)	0.0	1.7	367	0.1	(0.2)	0.0	1.0	176	0.1	(0.3)	0.0	3.0	0.8	
常勤+非常勤の常勤換算	294	0.8	(2.0)	0.0	11.7	132	1.1	(2.5)	0.0	11.4	162	0.6	(1.4)	0.0	11.7	364	0.3	(0.8)	0.0	5.8	175	0.1	(0.3)	0.0	3.0	26.9	***
臨床心理士数(公認心理師を除く)																											
常勤	305	0.5	(1.1)	0.0	6.0	138	0.8	(1.4)	0.0	6.0	167	0.2	(0.6)	0.0	6.0	376	0.01	(0.1)	0.0	1.0	—	—	—	—	—	8.0	***
非常勤の常勤換算	303	0.1	(0.4)	0.0	2.8	136	0.2	(0.5)	0.0	2.8	167	0.1	(0.3)	0.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
常勤+非常勤の常勤換算	300	0.6	(1.3)	0.0	7.3	135	1.0	(1.7)	0.0	7.3	165	0.3	(0.8)	0.0	7.1	366	0.01	(0.1)	0.0	1.0	—	—	—	—	—	9.0	***
(社会福祉士)医療ソーシャルワーカー数																											
常勤	319	5.3	(4.1)	0.0	17.0	139	7.2	(4.1)	0.0	17.0	180	3.9	(3.6)	0.0	17.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
非常勤の常勤換算	301	0.2	(0.5)	0.0	4.0	137	0.3	(0.7)	0.0	4.0	164	0.1	(0.4)	0.0	1.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
常勤+非常勤の常勤換算	298	5.5	(4.3)	0.0	17.8	134	7.5	(4.1)	0.0	17.8	164	3.9	(3.6)	0.0	17.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

※病院・診療所に関しては、下位 1%未満、上位 1%を超える数値を外れ値として処理。また、助産所については、助産師の分娩当たりの非常勤数が 1000 と算出された施設を外れ値として除外した。

※「常勤勤務の週当たりの勤務時間数」は、各施設において定められている常勤職員の最低勤務時間数を示す。

※一は、質問票に該当する質問項目がない、もしくは、回収された全施設で回答が 0 の場合。

※産婦人科医師数、産婦人科医師数（分娩を取り扱う医師数）、小児科医師数（新生児科医含）、麻酔科医師数、准看護師数（常勤のみ）、薬剤師数、臨床心理士数（公認心理師を除く）については、病院と診療所のみの回答であるため、病院計と診療所計の平均値の差に対し t 検定を行い t 値を示している。その他については、病院計、診療所計、助産所計の 3 施設類型間での集計値ベースでの平均値の差を分散分析（ANOVA）により検定し F 値を示している。なお、（社会福祉士）医療ソーシャルワーカー数については病院のみの回答であるため統計的検定は無し。***は 1%水準、**は 5%水準、*は 10%水準で統計的に有意であることを表す。

A-5 夜間・休日職員数(実数)

	病院計										診療所計										助産所計										検定																			
	施設機能別										N=465										N=206																													
	N=341										N=146										N=195											N=465										N=206								
n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大																					
夜間・休日の体制(平日夜間)																																																		
産婦人科医師数																																																		
夜勤医師	270	0.4	(0.9)	0	10	118	0.5	(0.9)	0	6	152	0.4	(1.0)	0	10	369	0.7	(0.6)	0.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	-5.9	***																			
宿直医師	308	0.9	(1.4)	0	20	135	0.9	(0.8)	0	6	173	1.0	(1.7)	0	20	397	0.8	(0.7)	0.0	6.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.2																				
小児科医師数(新生児科医含)																																																		
夜勤医師	269	0.4	(0.8)	0	4	121	0.7	(0.9)	0	4	148	0.1	(0.5)	0	4	338	0.02	(0.2)	0.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10.2	***																			
宿直医師	289	0.6	(0.9)	0	8	127	0.8	(1.0)	0	8	162	0.4	(0.8)	0	5	352	0.01	(0.1)	0.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12.4	***																			
麻酔科医師数																																																		
夜勤医師	264	0.2	(0.5)	0	3	117	0.3	(0.6)	0	3	147	0.1	(0.3)	0	2	339	0.05	(0.2)	0.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.8	***																			
宿直医師	289	0.4	(1.0)	0	13	126	0.6	(1.4)	0	13	163	0.2	(0.5)	0	3	353	0.03	(0.2)	0.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8.6	***																			
夜間・休日の体制(祝日休日などの休診日の日中)																																																		
産婦人科医師数																																																		
日勤医師	272	0.4	(0.7)	0	3	120	0.6	(0.8)	0	3	152	0.3	(0.5)	0	2	373	0.7	(0.6)	0.0	4.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	-6.3	***																			
日直医師	306	0.8	(0.8)	0	6	134	0.8	(0.9)	0	6	172	0.8	(0.7)	0	5	401	0.8	(0.6)	0.0	5.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0																				
小児科医師数(新生児科医含)																																																		
日勤医師	271	0.5	(1.0)	0	6	122	0.9	(1.1)	0	6	149	0.2	(0.8)	0	5	336	0.02	(0.2)	0.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11.6	***																			
日直医師	291	0.6	(0.9)	0	8	128	0.8	(1.0)	0	8	163	0.4	(0.8)	0	5	350	0.01	(0.1)	0.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13.0	***																			
麻酔科医師数																																																		
日勤医師	266	0.2	(0.5)	0	3	119	0.4	(0.7)	0	3	147	0.1	(0.3)	0	2	335	0.05	(0.2)	0.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.7	***																			
日直医師	286	0.3	(0.6)	0	4	123	0.4	(0.7)	0	4	163	0.2	(0.4)	0	3	351	0.04	(0.2)	0.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.8	***																			
夜間・休日の体制(祝日休日などの休診日の夜間)																																																		
産婦人科医師数																																																		
夜勤医師	269	0.4	(0.6)	0	3	118	0.5	(0.8)	0	3	151	0.3	(0.5)	0	2	365	0.7	(0.6)	0.0	4.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	-6.1	***																			
宿直医師	307	0.8	(0.8)	0	6	136	0.9	(0.9)	0	6	171	0.8	(0.7)	0	5	396	0.8	(0.6)	0.0	5.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0																				
小児科医師数(新生児科医含)																																																		
夜勤医師	267	0.4	(0.8)	0	4	121	0.7	(0.9)	0	4	146	0.1	(0.4)	0	4	337	0.03	(0.2)	0.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10.1	***																			
宿直医師	290	0.5	(0.9)	0	8	128	0.8	(1.0)	0	8	162	0.3	(0.7)	0	4	349	0.02	(0.1)	0.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11.4	***																			
麻酔科医師数																																																		
夜勤医師	262	0.2	(0.5)	0	3	116	0.3	(0.6)	0	3	146	0.1	(0.3)	0	2	338	0.04	(0.2)	0.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.9	***																			
宿直医師	289	0.3	(0.6)	0	4	127	0.5	(0.7)	0	4	162	0.2	(0.4)	0	3	349	0.03	(0.2)	0.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.9	***																			

A-5 夜間・休日職員数(実数)(続き)

	病院計										診療所計					助産所計					検定						
	施設機能別																										
	N=341					総合・地域周産期母子医療センター N=146					それ以外の病院 N=195					N=465					N=206					t値	
						n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大												n
待機(オンコール)の人数																											
産婦人科医師数																											
院内	305	0.5	(2.5)	0	42	134	0.4	(1.1)	0	11	171	0.5	(3.2)	0	42	408	0.6	(0.5)	0.0	2.0	—	—	—	—	—	-2.0	**
院外	323	1.1	(1.3)	0	19	139	1.0	(0.7)	0	4	184	1.2	(1.5)	0	19	414	0.9	(0.6)	0.0	3.0	—	—	—	—	—	3.1	***
小児科医師数(新生児科医含)																											
院内	298	0.2	(0.5)	0	3	132	0.3	(0.6)	0	3	166	0.1	(0.3)	0	1	365	0.03	(0.2)	0.0	1.0	—	—	—	—	—	6.2	***
院外	315	1.1	(3.7)	0	54	136	1.1	(2.9)	0	33	179	1.1	(4.3)	0	54	368	0.1	(0.3)	0.0	2.0	—	—	—	—	—	3.5	***
麻酔科医師数																											
院内	294	0.2	(0.5)	0	3	130	0.3	(0.6)	0	3	164	0.1	(0.3)	0	1	369	0.1	(0.2)	0.0	2.0	—	—	—	—	—	4.1	***
院外	309	0.7	(0.7)	0	5	135	0.8	(0.8)	0	5	174	0.6	(0.7)	0	5	370	0.1	(0.3)	0.0	1.0	—	—	—	—	—	9.9	***
助産師数																											
院内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	392	0.5	(0.8)	0.0	7.0	188	1.0	(1.1)	0.0	7.0	-5.8	***
院外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	395	1.2	(1.5)	0.0	11.0	193	1.9	(1.3)	0.0	8.0	-6.0	***
看護師数																											
院内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	386	0.5	(0.7)	0.0	4.0	163	0.02	(0.2)	0.0	1.0	10.2	***
院外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	392	1.1	(1.6)	0.0	11.0	162	0.1	(0.4)	0.0	3.0	12.3	***
その他																											
院内	273	0.3	(2.1)	0	23	116	0.6	(3.2)	0	23	157	0.1	(0.4)	0	4	352	0.1	(0.3)	0.0	4.0	—	—	—	—	—	2.1	**
院外	272	0.8	(3.2)	0	23	116	1.3	(4.1)	0	23	156	0.5	(2.2)	0	20	346	0.1	(0.6)	0.0	5.0	—	—	—	—	—	3.1	***

※病院については、夜勤・宿直・オンコール（院内・院外）の全てについて、産婦人科医師数が0と回答した分娩施設はなかったため、外れ値処理なし。診療所では、産婦人科医師数について、夜勤・宿直・オンコール（院内・院外）の産婦人科医師数が0と回答した分娩施設2件（いずれも医療法人）を外れ値として処理した。助産所は外れ値処理なし。

※—は、質問票に該当する質問項目がない、もしくは、回収された全施設で回答が0の場合。

※産婦人科医師数、小児科医師数、麻酔科医師数、その他の各項目については、病院計と診療所計の平均値の差を検定しt値を示している。また、待機（オンコール）の助産師数と看護師数については、診療所と助産所のみデータがあるので、診療所計と助産所計の平均値の差をt検定しt値を示している。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

A-6 1か月の全分娩件数、及び、職員数(分娩件数100件当たり)

	病院計										診療所計										検定	
	N=341					施設機能別 総合・地域周産期母子医療センター N=146					それ以外の病院 N=195					N=465					t値	
n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大			
全分娩数																						
1か月（令和6年9月1日～9月30日）	315	39.4	(37.3)	1.0	340.0	137	46.1	(41.4)	3.0	340.0	178	34.3	(33.1)	1.0	242.0	438	30.4	(19.6)	1.0	129.0	3.9 ***	
産婦人科医師数																						
常勤	311	2.4	(2.6)	0.1	25.0	134	2.6	(2.1)	0.2	12.5	177	2.2	(2.9)	0.1	25.0	431	0.7	(0.8)	0.1	8.3	12.8 ***	
非常勤の常勤換算	293	0.4	(0.7)	0.0	7.1	127	0.4	(0.8)	0.0	7.1	166	0.4	(0.6)	0.0	4.2	390	0.3	(0.6)	0.0	5.6	1.8 *	
常勤+非常勤の常勤換算	290	2.8	(2.9)	0.2	25.0	124	3.0	(2.5)	0.5	14.5	166	2.7	(3.1)	0.2	25.0	387	1.1	(1.0)	0.2	8.3	11.9 ***	
産婦人科医師数(分娩を取り扱う医師数)																						
常勤	309	2.3	(2.5)	0.1	25.0	132	2.4	(1.7)	0.2	11.1	177	2.2	(2.9)	0.1	25.0	427	0.7	(0.8)	0.1	8.3	12.7 ***	
非常勤の常勤換算	293	0.4	(1.4)	0.0	22.9	126	0.4	(2.1)	0.0	22.9	167	0.4	(0.6)	0.0	4.2	381	0.3	(0.6)	0.0	5.6	1.1	
常勤+非常勤の常勤換算	290	2.6	(2.9)	0.2	25.0	123	2.7	(2.7)	0.5	25.0	167	2.6	(3.1)	0.2	25.0	376	1.0	(1.0)	0.1	8.3	11.8 ***	
小児科医師数(新生児科医含)																						
常勤	308	2.6	(3.4)	0.0	25.4	134	3.7	(4.1)	0.0	25.4	174	1.7	(2.6)	0.0	16.7	377	0.0	(0.2)	0.0	2.8	14.2 ***	
非常勤の常勤換算	288	0.5	(1.1)	0.0	7.5	129	0.6	(1.3)	0.0	7.5	159	0.3	(0.9)	0.0	7.5	383	0.1	(0.2)	0.0	2.1	6.9 ***	
常勤+非常勤の常勤換算	287	3.1	(4.0)	0.0	26.0	128	4.4	(4.7)	0.0	26.0	159	2.0	(3.1)	0.0	19.2	363	0.1	(0.3)	0.0	2.8	14.5 ***	
麻酔科医指数																						
常勤	302	2.4	(4.7)	0.0	58.3	131	2.7	(3.3)	0.0	22.5	171	2.2	(5.6)	0.0	58.3	378	0.0	(0.2)	0.0	1.7	10.5 ***	
非常勤の常勤換算	289	0.5	(1.2)	0.0	14.2	125	0.6	(1.5)	0.0	14.2	164	0.4	(0.8)	0.0	6.7	367	0.0	(0.5)	0.0	8.3	8.7 ***	
常勤+非常勤の常勤換算	283	2.9	(5.1)	0.0	58.3	122	3.2	(3.9)	0.0	24.6	161	2.6	(5.9)	0.0	58.3	358	0.1	(0.5)	0.0	8.3	11.0 ***	
助産師数																						
常勤	297	8.1	(7.5)	0.3	91.7	128	8.8	(5.1)	1.0	37.5	169	7.5	(8.9)	0.3	91.7	415	2.1	(1.6)	0.3	16.7	13.6 ***	
非常勤の常勤換算	298	1.2	(7.4)	0.0	125.0	132	0.4	(0.6)	0.0	3.7	166	1.8	(9.9)	0.0	125.0	416	0.9	(1.2)	0.0	12.5	0.7	
常勤+非常勤の常勤換算	289	8.9	(8.2)	0.3	91.7	127	9.3	(5.3)	1.3	38.8	162	8.5	(9.9)	0.3	91.7	396	3.0	(2.1)	0.4	20.8	11.9 ***	
看護師数																						
常勤	295	146.7	(230.2)	0.3	2725.0	125	150.1	(148.5)	3.1	1068.8	170	144.2	(275.7)	0.3	2725.0	389	1.5	(1.5)	0.1	12.5	10.8 ***	
非常勤の常勤換算	303	9.9	(32.9)	0.0	526.7	131	7.6	(11.1)	0.1	96.4	172	11.8	(42.6)	0.0	526.7	397	0.4	(0.7)	0.0	8.3	5.0 ***	
常勤+非常勤の常勤換算	291	157.6	(260.0)	0.3	3251.7	122	158.7	(158.2)	3.2	1110.2	169	156.8	(314.1)	0.3	3251.7	354	1.9	(1.8)	0.2	16.7	10.2 ***	
准看護師数																						
常勤	297	1.0	(2.8)	0.0	33.3	131	0.5	(1.1)	0.0	6.3	166	1.4	(3.6)	0.0	33.3	414	1.2	(2.4)	0.0	33.3	-1.0	
非常勤の常勤換算	297	0.7	(2.0)	0.0	24.2	129	0.4	(1.0)	0.0	8.0	168	0.9	(2.5)	0.0	24.2	387	0.2	(0.5)	0.0	5.6	4.2 ***	
常勤+非常勤の常勤換算	293	1.7	(3.9)	0.0	33.3	129	0.9	(1.9)	0.0	12.3	164	2.3	(4.8)	0.0	33.3	379	1.4	(2.5)	0.0	33.3	1.1	

A-6 1か月の全分娩件数、及び、職員数(分娩件数100件当たり)(続き)

	病院計										診療所計										検定
	施設機能別																				
	N=341					N=146					N=195					N=465					
n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	t値	
看護補助者数																					
常勤	296	9.0	(22.0)	0.0	216.7	130	6.8	(11.7)	0.0	100.0	166	10.7	(27.5)	0.0	216.7	393	0.5	(1.0)	0.0	16.7	6.6 **
非常勤の常勤換算	302	6.3	(12.5)	0.0	110.7	130	6.3	(11.4)	0.0	110.7	172	6.3	(13.2)	0.0	105.8	386	0.3	(0.5)	0.0	4.7	8.3 **
常勤+非常勤の常勤換算	292	15.5	(28.8)	0.0	322.5	126	13.4	(16.4)	0.3	121.2	166	17.1	(35.4)	0.0	322.5	369	0.7	(1.2)	0.0	16.7	8.8 **
薬剤師数																					
常勤	295	9.7	(15.1)	0.1	191.7	132	9.7	(9.3)	0.1	63.9	163	9.7	(18.5)	0.1	191.7	367	0.0	(0.1)	0.0	1.7	11.8 **
非常勤の常勤換算	292	0.4	(1.2)	0.0	12.5	130	0.2	(0.4)	0.0	2.1	162	0.5	(1.5)	0.0	12.5	357	0.01	(0.1)	0.0	1.0	6.2 **
常勤+非常勤の常勤換算	281	10.0	(15.6)	0.1	191.7	128	10.1	(9.4)	0.1	64.6	153	10.0	(19.3)	0.1	191.7	353	0.0	(0.1)	0.0	1.7	12.0 **
管理栄養士数																					
常勤	300	3.2	(7.0)	0.0	100.0	131	2.8	(3.3)	0.0	22.9	169	3.5	(8.9)	0.0	100.0	367	0.1	(0.5)	0.0	8.3	7.7 **
非常勤の常勤換算	288	0.2	(0.5)	0.0	3.9	131	0.2	(0.3)	0.0	1.4	157	0.2	(0.6)	0.0	3.9	358	0.0	(0.1)	0.0	0.8	6.7 **
常勤+非常勤の常勤換算	285	3.5	(7.2)	0.0	100.0	128	3.0	(3.3)	0.0	22.9	157	3.8	(9.3)	0.0	100.0	351	0.1	(0.5)	0.0	8.3	8.0 **
栄養士数																					
常勤	285	0.4	(1.8)	0.0	25.0	129	0.2	(0.5)	0.0	2.2	156	0.5	(2.4)	0.0	25.0	366	0.1	(0.3)	0.0	2.1	2.8 **
非常勤の常勤換算	277	0.0	(0.1)	0.0	1.7	126	0.0	(0.1)	0.0	0.7	151	0.02	(0.1)	0.0	1.7	351	0.0	(0.1)	0.0	1.4	0.04
常勤+非常勤の常勤換算	276	0.4	(1.9)	0.0	25.0	125	0.2	(0.5)	0.0	2.2	151	0.6	(2.5)	0.0	25.0	348	0.1	(0.3)	0.0	2.2	2.6 **
臨床心理士数(公認心理師を除く)																					
常勤	285	0.2	(0.6)	0.0	6.3	130	0.2	(0.4)	0.0	2.9	155	0.2	(0.7)	0.0	6.3	358	0.00	(0.0)	0.0	0.8	6.1 **
非常勤の常勤換算	284	0.1	(0.3)	0.0	4.2	128	0.1	(0.1)	0.0	0.7	156	0.1	(0.4)	0.0	4.2	—	—	—	—	—	—
常勤+非常勤の常勤換算	281	0.2	(0.8)	0.0	8.4	127	0.2	(0.5)	0.0	3.4	154	0.2	(1.0)	0.0	8.4	350	0.00	(0.0)	0.0	0.1	6.5 **
(社会福祉士)医療ソーシャルワーカー数																					
常勤	297	2.6	(4.9)	0.0	50.0	131	2.2	(2.6)	0.0	18.8	166	2.9	(6.1)	0.0	50.0	—	—	—	—	—	—
非常勤の常勤換算	283	0.1	(0.2)	0.0	3.0	130	0.1	(0.1)	0.0	0.8	153	0.1	(0.3)	0.0	3.0	—	—	—	—	—	—
常勤+非常勤の常勤換算	280	2.6	(4.9)	0.0	50.0	127	2.3	(2.6)	0.0	18.8	153	2.8	(6.3)	0.0	50.0	—	—	—	—	—	—

※病院・診療所に関しては、下位1%未満、上位1%を超える数値を外れ値として処理。助産所については、分娩件数が少数で指標の安定性に課題があるため、算出対象から除外した。

※病院と診療所の分娩100件当たりの職員数については、100*職員数(実数)/年間分娩件数により算出した。分娩件数(人工妊娠中絶を除く;死産は含む;多胎は1件とする)については1か月間(令和6年9月1日~9月30日)の調査で得られた件数×12か月により各施設の年間分娩件数とした。尚、年間分娩件数が10件以下の施設については比率が極端になるため、算出から除外した。

※—は、質問票に該当する質問項目がない、もしくは、回収された全施設で回答が0の場合。

※病院計と診療所計の平均値の差に対しt検定を行いt値を示している。なお、(社会福祉士)医療ソーシャルワーカー数については病院のみの回答であるため統計的検定は無し。

***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

A-7 1か月の全分娩件数、及び、夜間・休日職員数(分娩件数100件当たり)

	病院計										施設機能別					診療所計					検定	
	N=465																					
	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	t値	
全分娩数																						
1か月(令和6年9月1日～9月30日)	315	39.4	(37.3)	1.0	340.0	137	46.1	(41.4)	3.0	340.0	178	34.3	(33.1)	1.0	242.0	438	30.4	(19.6)	1.0	129.0	3.9 ***	
夜間・休日の体制(平日夜間)																						
産婦人科医師数																						
夜勤医師	256	0.1	(0.3)	0.0	3.0	113	0.1	(0.2)	0.0	1.1	143	0.1	(0.4)	0.0	3.0	354	0.3	(0.6)	0.0	8.3	-5.4 ***	
宿直医師	289	0.4	(1.1)	0.0	16.7	128	0.3	(0.3)	0.0	2.1	161	0.5	(1.4)	0.0	16.7	381	0.4	(0.8)	0.0	8.3	0.2	
小児科医師数(新生児科医含)																						
夜勤医師	256	0.1	(0.2)	0.0	2.2	116	0.1	(0.2)	0.0	0.9	140	0.05	(0.2)	0.0	2.2	324	0.01	(0.1)	0.0	0.8	5.9 ***	
宿直医師	274	0.2	(0.6)	0.0	8.3	122	0.2	(0.4)	0.0	2.1	152	0.2	(0.8)	0.0	8.3	336	0.01	(0.1)	0.0	0.8	7.4 ***	
麻酔科医師数																						
夜勤医師	253	0.05	(0.2)	0.0	2.1	113	0.1	(0.2)	0.0	2.1	140	0.03	(0.1)	0.0	0.7	325	0.02	(0.1)	0.0	0.9	3.2 ***	
宿直医師	274	0.2	(1.5)	0.0	25.0	121	0.1	(0.3)	0.0	1.9	153	0.2	(2.0)	0.0	25.0	337	0.01	(0.1)	0.0	0.7	5.7 ***	
夜間・休日の体制(祝日休日などの休診日の日中)																						
産婦人科医師数																						
日勤医師	258	0.1	(0.3)	0.0	2.8	115	0.1	(0.2)	0.0	1.1	143	0.1	(0.3)	0.0	2.8	356	0.3	(0.6)	0.0	8.3	-5.6 ***	
日直医師	286	0.3	(1.1)	0.0	16.7	126	0.2	(0.3)	0.0	2.1	160	0.4	(1.4)	0.0	16.7	383	0.4	(0.8)	0.0	8.3	-2.1 ***	
小児科医師数(新生児科医含)																						
日勤医師	259	0.1	(0.4)	0.0	2.8	117	0.2	(0.3)	0.0	2.1	142	0.1	(0.4)	0.0	2.8	322	0.01	(0.1)	0.0	0.8	5.9 ***	
日直医師	274	0.3	(1.1)	0.0	16.7	122	0.2	(0.4)	0.0	2.1	152	0.3	(1.4)	0.0	16.7	334	0.01	(0.1)	0.0	0.8	7.9 ***	
麻酔科医師数																						
日勤医師	254	0.1	(0.2)	0.0	2.1	114	0.1	(0.2)	0.0	2.1	140	0.03	(0.1)	0.0	0.7	321	0.02	(0.1)	0.0	1.7	4.9 ***	
日直医師	272	0.2	(1.6)	0.0	25.0	119	0.1	(0.3)	0.0	1.9	153	0.3	(2.1)	0.0	25.0	335	0.02	(0.1)	0.0	1.7	5.4 ***	
夜間・休日の体制(祝日休日などの休診日の夜間)																						
産婦人科医師数																						
夜勤医師	255	0.1	(0.2)	0.0	2.8	113	0.1	(0.1)	0.0	1.1	142	0.1	(0.3)	0.0	2.8	350	0.3	(0.6)	0.0	8.3	-5.5 ***	
宿直医師	287	0.4	(1.1)	0.0	16.7	128	0.3	(0.3)	0.0	2.1	159	0.4	(1.4)	0.0	16.7	380	0.4	(0.8)	0.0	8.3	0.1	
小児科医師数(新生児科医含)																						
夜勤医師	255	0.1	(0.2)	0.0	2.2	116	0.1	(0.2)	0.0	0.9	139	0.05	(0.2)	0.0	2.2	323	0.01	(0.1)	0.0	0.8	5.8 ***	
宿直医師	274	0.2	(0.6)	0.0	8.3	122	0.2	(0.4)	0.0	2.1	152	0.2	(0.8)	0.0	8.3	333	0.01	(0.1)	0.0	0.9	7.2 ***	
麻酔科医師数																						
夜勤医師	251	0.0	(0.2)	0.0	2.1	112	0.1	(0.2)	0.0	2.1	139	0.03	(0.1)	0.0	0.7	324	0.02	(0.1)	0.0	0.9	3.2 ***	
宿直医師	273	0.2	(1.5)	0.0	25.0	121	0.1	(0.3)	0.0	1.9	152	0.3	(2.1)	0.0	25.0	333	0.01	(0.1)	0.0	0.9	5.7 ***	

A-7 1か月の全分娩件数、及び、夜間・休日職員数（分娩件数100件当たり）（続き）

	病院計										施設機能別					診療所計					検定	
	N=341					N=146					N=195											
	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	t値	
待機(オンコール)の人数																						
産婦人科医師数																						
院内	286	0.1	(1.0)	0.0	17.5	126	0.1	(0.2)	0.0	1.7	160	0.2	(1.4)	0.0	17.5	391	0.3	(0.6)	0.0	8.3	4.9	***
院外	304	0.6	(1.1)	0.0	8.3	131	0.3	(0.4)	0.0	2.8	173	0.8	(1.4)	0.0	8.3	397	0.4	(0.7)	0.0	8.3	3.6	***
小児科医師数(新生児科医含)																						
院内	281	0.1	(0.2)	0.0	1.0	124	0.1	(0.2)	0.0	1.0	157	0.03	(0.1)	0.0	1.0	350	0.02	(0.1)	0.0	1.4	4.9	***
院外	297	0.5	(1.6)	0.0	22.5	128	0.3	(0.6)	0.0	5.1	169	0.6	(2.1)	0.0	22.5	353	0.02	(0.1)	0.0	1.4	3.6	***
麻酔科医師数																						
院内	277	0.1	(0.2)	0.0	1.0	122	0.1	(0.2)	0.0	1.0	155	0.03	(0.1)	0.0	0.9	354	0.03	(0.1)	0.0	1.7	4.3	***
院外	292	0.4	(0.9)	0.0	8.3	128	0.3	(0.4)	0.0	2.8	164	0.5	(1.2)	0.0	8.3	355	0.1	(0.5)	0.0	8.3	6.2	***
助産師数																						
院内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	377	0.2	(0.4)	0.0	4.2	—	—
院外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	380	0.5	(1.1)	0.0	8.3	—	—
看護師数																						
院内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	372	0.2	(0.5)	0.0	4.2	—	—
院外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	376	0.5	(1.2)	0.0	11.7	—	—
その他																						
院内	260	0.2	(1.2)	0.0	16.7	110	0.1	(0.5)	0.0	3.5	150	0.2	(1.5)	0.0	16.7	338	0.03	(0.2)	0.0	2.1	2.4	**
院外	258	0.4	(1.6)	0.0	16.7	110	0.3	(1.0)	0.0	7.1	148	0.4	(2.0)	0.0	16.7	333	0.1	(0.5)	0.0	8.3	2.9	***

※病院については、夜勤・宿直・オンコール（院内・院外）の全てについて、産婦人科医師数が0と回答した分娩施設はなかったため、外れ値処理なし。診療所では、産婦人科医師数について、夜勤・宿直・オンコール（院内・院外）の産婦人科医師数が0と回答した分娩施設2件（いずれも医療法人）を外れ値として処理した。助産所については、分娩件数が少数で指標の安定性に課題があるため、算出対象から除外した。

※病院と診療所の分娩100件当たりの職員数については、100*職員数（実数）/年間分娩件数により算出した。分娩件数（人工妊娠中絶を除く；死産は含む；多胎は1件とする）については1か月間（令和6年9月1日～9月30日）の調査で得られた件数×12か月により各施設の年間分娩件数とした。尚、年間分娩件数が10件以下の施設については比率が極端になるため、算出から除外した。

※－は、質問票に該当する質問項目がない、もしくは、回収された全施設で回答が0の場合。

※病院計と診療所計の平均値の差を検定しt値を示している。

A-8 分娩件数等

	病院計										施設機能別										診療所計					検定	
	N=341					N=146					N=195					N=465					t値						
	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大	n	Mean	(SD)	最小	最大							
全分娩数																											
1か月(令和6年9月1日～9月30日)	315	39.4	(37.3)	1	340	137	46.1	(41.4)	3	340	178	34.3	(33.1)	1	242	438	30.4	(19.6)	1	129	4.1	***					
全分娩数のうち、早産の経陰分娩数(37週未満)																											
鉗子分娩	292	0.01	(0.1)	0	2	130	0.03	(0.2)	0	2	162	0.0	(0.0)	0	0	376	0.01	(0.1)	0	2	0.1						
吸引分娩	295	0.1	(0.5)	0	6	132	0.1	(0.4)	0	3	163	0.1	(0.5)	0	6	376	0.1	(0.4)	0	7	0.1						
上記以外	301	1.6	(3.6)	0	42	133	3.0	(5.0)	0	42	168	0.5	(0.9)	0	4	390	0.4	(1.0)	0	12	5.6	***					
全分娩数のうち、経陰分娩数と割合(37週以降)																											
鉗子分娩	293	0.8	(4.7)	0	72	131	0.6	(2.8)	0	26	162	0.9	(5.8)	0	72	393	0.9	(4.2)	0	48	-0.8						
吸引分娩	301	3.1	(4.9)	0	35	134	2.7	(4.5)	0	35	167	3.5	(5.2)	0	35	416	4.2	(12.8)	0	236	-2.2	**					
上記以外	307	21.0	(22.9)	0	191	135	22.4	(25.8)	0	191	172	19.9	(20.4)	0	98	406	19.4	(26.7)	0	371	1.9	*					
37週以降の分娩に対する器械分娩の割合	281	18.2%	(25.9%)	0.0%	100.0%	126	15.4%	(22.6%)	0.0%	100.0%	155	20.4%	(28.1%)	0.0%	100.0%	366	28.6%	(35.2%)	0.0%	100.0%	-5.0	***					
全分娩数のうち、早産の帝王切開術数(37週未満)																											
予定帝王切開術数	295	0.4	(1.1)	0	9	133	0.8	(1.5)	0	9	162	0.1	(0.3)	0	3	386	0.1	(0.6)	0	10	5.1	***					
緊急帝王切開術数	297	1.7	(2.9)	0	23	133	3.3	(3.6)	0	23	164	0.3	(0.9)	0	8	388	0.2	(0.7)	0	8	9.8	***					
全分娩数のうち、帝王切開術数(37週以降)																											
予定帝王切開術数	306	5.8	(5.4)	0	46	134	8.4	(6.4)	0	46	172	3.8	(3.4)	0	16	429	3.4	(6.0)	0	102	6.2	***					
緊急帝王切開術数	303	3.9	(5.3)	0	56	135	4.7	(5.5)	0	46	168	3.2	(5.1)	0	56	421	1.9	(3.9)	0	68	6.4	***					
帝王切開術の割合																											
全分娩に対する割合	293	30.4%	(16.3%)	0.0%	100.0%	132	38.7%	(14.1%)	0.0%	79.6%	161	23.6%	(14.8%)	0.0%	100.0%	368	15.6%	(12.8%)	0.0%	100.0%	11.0	***					
37週以降の分娩に対する割合	290	32.5%	(22.1%)	0.0%	100.0%	130	39.3%	(20.6%)	0.0%	100.0%	160	27.1%	(21.9%)	0.0%	100.0%	369	22.3%	(22.2%)	0.0%	100.0%	7.2	***					
全分娩数のうち、無痛分娩数と割合																											
硬膜外麻酔	299	4.9	(12.8)	0	98	133	3.8	(13.0)	0	98	166	5.9	(12.5)	0	86	406	6.0	(31.1)	0	601	-1.1						
脊髄くも膜下硬膜外併用麻酔	295	0.6	(2.8)	0	24	133	1.0	(4.0)	0	24	162	0.2	(1.0)	0	9	377	0.5	(4.5)	0	63	0.7						
その他の麻酔	294	0.1	(0.9)	0	11	132	0.2	(1.1)	0	11	162	0.1	(0.6)	0	6	368	0.4	(2.8)	0	40	-2.2	**					
無痛分娩計	294	5.6	(13.9)	0	112	132	5.1	(15.1)	0	112	162	6.0	(12.9)	0	86	366	4.6	(9.3)	0	82	1.0						
全分娩に対する無痛分娩の割合	293	9.2%	(15.6%)	0.0%	80.0%	131	7.2%	(13.6%)	0.0%	63.6%	162	10.7%	(16.8%)	0.0%	80.0%	361	12.4%	(21.0%)	0.0%	100.0%	-2.7	***					
上記に当てはまらない分娩数																											
	270	0.6	(2.8)	0	30	120	0.4	(1.7)	0	14	150	0.7	(3.4)	0	30	352	1.1	(4.5)	0	35	-2.1	**					
全分娩数のうち院内助産の分娩数																											
	270	2.7	(9.6)	0	84	125	3.6	(11.3)	0	84	145	1.9	(7.7)	0	53	352	1.7	(8.7)	0	127	2.8	***					
出産目的で入院する妊産婦の最も多い入院日数																											
経陰分娩(初産婦)	301	6.0	(2.1)	3	34	133	6.2	(3.0)	3	34	168	5.8	(1.0)	4	10	442	5.3	(0.9)	2	9	6.9	***					
経陰分娩(経産婦)	300	5.5	(1.9)	3	31	133	5.6	(2.5)	4	31	167	5.4	(1.1)	3	11	442	4.9	(0.8)	2	8	6.7	***					
帝王切開分娩	299	7.8	(2.0)	5	22	134	7.7	(2.4)	5	22	165	7.9	(1.6)	5	16	412	7.6	(1.5)	2	13	1.8	*					

※全分娩数が0を外れ値として処理。尚、出産目的で入院する妊産婦の最も多い入院日数が0と回答した施設は外れ値として処理を行った。

※施設類型別(病院計と診療所計)の各変数の平均値の差に対し、t検定を行った。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

A-9 提供されているサービスと料金

	病院計										診療所計					助産所計					検定
	施設機能別										N=465					N=206					
	N=341					総合・地域周産期母子医療センター N=146					それ以外の病院 N=195										
N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	χ ² /F値	
お祝い餅																					
あり	329	286	(86.9%)	—	—	142	121	(85.2%)	—	—	187	165	(88.2%)	—	—	458	355	(77.5%)	—	—	Pearson χ ² (2) = 162.4 Pearson χ ² (2) = 4.71 Pearson χ ² (2) = 1.52
なし	329	43	(13.1%)	—	—	142	21	(14.8%)	—	—	187	22	(11.8%)	—	—	458	103	(22.5%)	—	—	
うち、妊婦が選択	286	18	(6.3%)	—	—	121	9	(7.4%)	—	—	165	9	(5.5%)	—	—	355	9	(2.5%)	—	—	
入院料等の他の料金に含まれる	276	241	(87.3%)	—	—	115	99	(86.1%)	—	—	161	142	(88.2%)	—	—	348	307	(88.2%)	—	—	
含まれない	276	35	(12.7%)	—	—	115	16	(13.9%)	—	—	161	19	(11.8%)	—	—	348	41	(11.8%)	—	—	
入院料等の他の料金に含まれない場合の平均設定価格	21	1,344	(1,305)	350	4,860	10	1,173	(1,063)	490	4,000	11	1,499	(1,527)	350	4,860	16	4,616	(2,301)	2,750	12,000	15.8
写真撮影																					
あり	327	148	(45.3%)	—	—	142	43	(30.3%)	—	—	185	105	(56.8%)	—	—	456	320	(70.2%)	—	—	Pearson χ ² (2) = 61.3 Pearson χ ² (2) = 3.07 Pearson χ ² (2) = 1.18
なし	327	179	(54.7%)	—	—	142	99	(69.7%)	—	—	185	80	(43.2%)	—	—	456	136	(29.8%)	—	—	
うち、妊婦が選択	148	39	(26.4%)	—	—	43	21	(48.8%)	—	—	105	18	(17.1%)	—	—	320	62	(19.4%)	—	—	
入院料等の他の料金に含まれる	147	103	(70.1%)	—	—	42	25	(59.5%)	—	—	105	78	(74.3%)	—	—	313	229	(73.2%)	—	—	
含まれない	147	44	(29.9%)	—	—	42	17	(40.5%)	—	—	105	27	(25.7%)	—	—	313	84	(26.8%)	—	—	
入院料等の他の料金に含まれない場合の平均設定価格	7	9,736	(12,364)	40	33,000	2	2,520	(3,507)	40	5,000	5	12,622	(13,776)	550	33,000	12	15,925	(13,966)	800	33,000	6.9
足形																					
あり	324	126	(38.9%)	—	—	142	40	(28.2%)	—	—	182	86	(47.3%)	—	—	456	266	(58.3%)	—	—	Pearson χ ² (2) = 74.9 Pearson χ ² (2) = 6.84 Pearson χ ² (2) = 3.72
なし	324	198	(61.1%)	—	—	142	102	(71.8%)	—	—	182	96	(52.7%)	—	—	456	190	(41.7%)	—	—	
うち、妊婦が選択	126	9	(7.1%)	—	—	40	5	(12.5%)	—	—	86	4	(4.7%)	—	—	266	9	(3.4%)	—	—	
入院料等の他の料金に含まれる	121	96	(79.3%)	—	—	38	28	(73.7%)	—	—	83	68	(81.9%)	—	—	257	208	(80.9%)	—	—	
含まれない	121	25	(20.7%)	—	—	38	10	(26.3%)	—	—	83	15	(18.1%)	—	—	257	49	(19.1%)	—	—	
入院料等の他の料金に含まれない場合の平均設定価格	4	2,220	(1,528)	200	3,500	3	1,860	(1,650)	200	3,500	1	3,300		3,300	3,300	2	3,000	(3,536)	500	5,500	0.8
エステ(※乳房マッサージは除く)																					
あり	327	57	(17.4%)	—	—	142	10	(7.0%)	—	—	185	47	(25.4%)	—	—	455	264	(58.0%)	—	—	Pearson χ ² (2) = 132.6 Pearson χ ² (2) = 7.52 Pearson χ ² (2) = 0.27
なし	327	270	(82.6%)	—	—	142	132	(93.0%)	—	—	185	138	(74.6%)	—	—	455	191	(42.0%)	—	—	
うち、妊婦が選択	57	11	(19.3%)	—	—	10	4	(40.0%)	—	—	47	7	(14.9%)	—	—	264	39	(14.8%)	—	—	
入院料等の他の料金に含まれる	55	43	(78.2%)	—	—	8	5	(62.5%)	—	—	47	38	(80.9%)	—	—	255	200	(78.4%)	—	—	
含まれない	55	12	(21.8%)	—	—	8	3	(37.5%)	—	—	47	9	(19.1%)	—	—	255	55	(21.6%)	—	—	
入院料等の他の料金に含まれない場合の平均設定価格	5	2,750	(1,733)	1,000	4,900	1	1,000		1,000	1,000	4	3,188	(1,652)	1,000	4,900	21	4,810	(3,018)	2,000	15,000	3.9

※「あり」と回答した施設で平均価格を0とした施設については外れ値として算出から除外。

※カテゴリー変数（各サービスの有無、妊婦の選択の有無、入院料等を含む・含まない）については標本数、n数と%、連続変数（入院料に含まない場合オン平均設置価格）では平均値、標準偏差、最小値・最大値を示している。

※施設類型別（病院計・診療所計・助産所計）の各変数について、カテゴリー変数（各サービスの有無、妊婦の選択の有無、入院料等を含む・含まない）にはχ²検定、連続変数（入院料に含まない場合オン平均設置価格）には集計値ベースでの平均値の差を分散分析（ANOVA）により検定しF値を示している。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

A-10無痛分娩や検査等と料金

	病院計										診療所計					検定					
	施設機能別																				
	N=341					N=146					N=195						N=465				
	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	χ ² /t値
無痛分娩																					
実施あり	329	145	(44.1%)	—	—	145	68	(46.9%)	—	—	184	77	(41.8%)	—	—	454	200	(44.1%)	—	—	Pearson χ ² (1) = 0.004
実施なし	329	184	(55.9%)	—	—	145	77	(53.1%)	—	—	184	107	(58.2%)	—	—	454	254	(55.9%)	—	—	
「あり」の場合、無痛分娩平均設定価格	131	107,086	(39,032)	0	200,000	60	111,150	(44,321)	0	200,000	71	103,651	(33,875)	0	160,000	184	87,797	(40,340)	0	300,000	
胎盤の処理																					
1件当たり平均設定価格	124	2,604	(2,005)	500	11,000	51	2,228	(1,267)	500	6,000	73	2,866	(2,362)	500	11,000	216	3,594	(2,624)	100	12,500	-4.2 ***
先天性代謝異常等検査																					
実施あり	326	309	(94.8%)	—	—	143	134	(93.7%)	—	—	183	175	(95.6%)	—	—	452	432	(95.6%)	—	—	Pearson χ ² (1) = 0.24
実施なし	326	17	(5.2%)	—	—	143	9	(6.3%)	—	—	183	8	(4.4%)	—	—	452	20	(4.4%)	—	—	
「あり」の場合、先天性代謝異常等検査平均設定価格	230	4,887	(3,361)	160	15,484	106	4,999	(3,432)	270	15,484	124	4,791	(3,311)	160	13,000	261	5,932	(4,881)	110	39,000	
新生児聴覚検査																					
実施あり	330	329	(99.7%)	—	—	143	143	(100.0%)	—	—	187	186	(99.5%)	—	—	452	448	(99.1%)	—	—	Pearson χ ² (1) = 2.31
実施なし	330	1	(0.3%)	—	—	143	0	(0.0%)	—	—	187	1	(0.5%)	—	—	452	4	(0.9%)	—	—	
「あり」の場合、自治体の補助有	315	291	(92.4%)	—	—	138	128	(92.8%)	—	—	177	163	(92.1%)	—	—	439	406	(92.5%)	—	—	
「あり」の場合、自治体の補助無	315	24	(7.6%)	—	—	138	10	(7.2%)	—	—	177	14	(7.9%)	—	—	439	33	(7.5%)	—	—	
「あり」の場合、自治体の平均補助額	271	4,154	(1,896)	1,000	18,800	123	4,363	(2,247)	1,500	18,800	148	3,981	(1,532)	1,000	10,300	1	5,500	—	5,500	5,500	—
「あり」の場合、新生児聴覚検査平均設定価格	305	6,263	(2,553)	1,000	20,680	134	6,636	(2,986)	1,300	20,680	171	5,971	(2,119)	1,000	13,380	405	5,723	(1,717)	1,100	11,000	2.7 ***

A-10無痛分娩や検査等と料金(続き)

	病院計										診療所計						検定
	N=341					施設機能別					N=465						
						総合・地域周産期母子医療センター N=146											それ以外の病院 N=195
	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	χ ² /t値	
ビタミンK2																	
実施あり	322	311	(96.6%)	—	—	140	134	(95.7%)	—	—	182	177	(97.3%)	—	—	Pearson chi2(1) = 10.84	**
実施なし	322	11	(3.4%)	—	—	140	6	(4.3%)	—	—	182	5	(2.7%)	—	—		
「あり」の場合、ビタミンK2平均設定価格	231	778	(1,023)	4	6,500	100	651	(0,870)	4	5,780	131	875	(1,120)	20	6,500	-5.62	**
新生児1か月健診																	
実施あり	326	318	(97.5%)	—	—	141	138	(97.9%)	—	—	185	180	(97.3%)	—	—	Pearson chi2(1) = 9.42	**
実施なし	326	8	(2.5%)	—	—	141	3	(2.1%)	—	—	185	5	(2.7%)	—	—		
「あり」の場合、自治体の補助有	304	200	(65.8%)	—	—	132	94	(71.2%)	—	—	172	106	(61.6%)	—	—	Pearson chi2(1) = 1.45	
「あり」の場合、自治体の補助無	304	104	(34.2%)	—	—	132	38	(28.8%)	—	—	172	66	(38.4%)	—	—		
「あり」の場合、自治体の平均補助額	169	5,415	(2,958)	1,860	40,000	82	5,173	(1,194)	1,860	6,925	87	5,644	(3,955)	2,000	40,000	—	
「あり」の場合、新生児1か月健診平均設定価格	274	4,591	(1,625)	810	10,990	120	4,670	(1,595)	810	9,900	154	4,530	(1,650)	1,000	10,990	0.3	

※病院については、「実施あり」と回答した施設で平均価格を0、「自治体の補助有」と回答した施設で補助額を0とした施設については外れ値として算出から除外。また、無痛分娩の費用では、また、無痛分娩の費用では、HPを確認した上で不明を外れ値として処理（但し、HP上で硬膜外麻酔、腰椎麻酔、筋肉注射麻酔、仙骨ブロック麻酔で異なる価格設定をしている場合は硬膜外麻酔の価格を採用、無痛分娩と通常の分娩との差額が提示されている場合は当該差額を採用）。さらに、胎盤の処理と先天性代謝異常等検査についてはそれぞれ上位5%、上位1%以上を外れ値として処理。

※カテゴリー変数（各サービスの有無、妊婦の選択の有無、入院料等を含む・含まない）については標本数、n数と%、連続変数（入院料に含まない場合オン平均設置価格）では平均値、標準偏差、最小値・最大値を示している。

※施設類型別（病院計と診療所計）の各変数について、カテゴリー変数（各サービスの有無、妊婦の選択の有無、入院料等を含む・含まない）にはχ²検定、連続変数（入院料に含まない場合オン平均設置価格）にはt検定を行った。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

A-11 病棟(ユニット)、および、診療所における病床数、入院料、室料差額

	病院計										診療所計					検定
	施設機能別					N=465										
総合・地域周産期母子医療センター					それ以外の病院											
N	n/Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/Mean	(%)/(SD)	最小	最大	χ ² /t値	
総病床数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全室個室	359	78	21.7%	—	—	177	34	19.2%	—	—	182	44	24.2%	—	—	Pearson χ ² (1) =43.72 ***
個室																
病床数（床）	333	12.0	(8.9)	1	51	163	10.6	(7.5)	1	35	170	13.4	(9.9)	1	51	1.9 *
1日当たりの料金（円）	26	34,418	(28,161)	5,500	108,800	12	34,959	(33,579)	5,500	108,800	14	33,954	(23,883)	10,250	102,688	3.9 ***
2床室																
病床数（床）	84	5.1	(4.3)	1	18	33	4.7	(4.9)	1	18	51	5.3	(3.9)	1	16	5.16 ***
1日当たりの料金（円）	27	27,919	(28,087)	1,650	104,400	12	30,323	(35,000)	1,650	104,400	15	25,995	(22,219)	3,300	95,563	2.8 ***
3床以上室																
病床数（床）	185	15.2	(10.8)	1	48	96	15.9	(10.7)	1	48	89	14.4	(10.9)	1	48	15.4 ***
1日当たりの料金（円）	27	23,941	(28,070)	0	100,000	12	27,944	(34,096)	0	100,000	15	20,739	(22,916)	0	92,813	4.2 ***
その他の床室																
病床数（床）	13	4.3	(3.2)	0	9	8	4.0	(2.8)	0	9	5	4.8	(4.0)	0	9	-1.2
1日当たりの料金（円）	20	39,207	(38,909)	0	123,565	13	41,750	(43,235)	0	123,565	7	34,484	(31,868)	0	78,333	2.6 ***
入院患者のべ数（令和6年9月1日～9月30日）	306	466	(354)	4	1,305	154	528	(363)	8	1,295	152	402	(334)	4	1,305	— — — — —

※回答施設数は、病院計が325施設（うち、総合・地域周産期母子医療センターが143；それ以外の病院が182）。

※個室数は病床数ではなく、個室として利用可能な室数を示している。そのため、病床数とは一致しない場合がある。

※病院については、病床数（床）では上位1%「以上」、入院患者延べ数では上位5%以上の値を「外れ値」として処理。診療所について外れ値処理なし。

※1日当たりの料金については、病院間での料金の違いを統制するため、個室・2床室・3床室以上の病棟・ユニットを全て有する病院・診療所のみを対象とした。

※Nは回答病棟・ユニット数（計）、nは「全室個室」に該当する病棟・ユニット種別の数を示す。Meanは個室・2床室・3床以上室・その他床室の病床数と1日当たりの料金の平均値を示す。

※施設類型別（病院計と診療所計）の各変数について、カテゴリ変数（全室個室）にはχ²検定、連続変数（病床数・1日当たりの料金）にはt検定を行った。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

A-12 病棟(ユニット)に係る基本情報

	病院計										施設機能別						
						総合・地域周産期母子医療センター					それ以外の病院					検定	
	回答施設数	N/Mea n	(SD)	最小	最大	回答施設数	N/Mea n	(SD)	最小	最大	回答施設数	N/Mea n	(SD)	最小	最大	平均値 の差	t検定
回答病棟・ユニット数（計）	325	367	—	—	—	143	182	—	—	—	182	185	—	—	—	—	—
1病院当たり平均病棟・ユニット数	325	1.1	(0.4)	1	5	143	1.3	(0.6)	1	5	182	1.0	(0.1)	1	2	0.3	5.8 ***
各施設における1病棟・ユニット当たりの病床数	318	31.6	(13.5)	3	68	141	30.8	(12.9)	5	60	177	32.2	(14.0)	3	68	-1.3	-0.9 .

※回答施設数は、病院計が 325 施設（うち、総合・地域周産期母子医療センターが 143；それ以外の病院が 182）。

※外れ値処理なし。

※N は回答病棟・ユニット数（計）、n は該当する病棟・ユニット種別の数を示す。

※施設機能別・設置主体別の病棟構成の違いに対し、 χ^2 検定を行った。***は 1%水準、**は 5%水準、*は 10%水準で統計的に有意であることを表す。

A-13 病棟(ユニット)構成

		病院計									
		施設機能別									検定
		総合・地域周産期母子医療センター			それ以外の病院						
		N	n	(%)	N	n	(%)	N	n	(%)	χ ²
産科単科病棟（計）		366	116	31.7%	178	88	49.4%	188	28	14.9%	Pearson chi2(7) = 66.4678
	産科単独病棟	366	88	24.0%	178	60	33.7%	188	28	14.9%	
	産科のみで複数の病棟・ユニットに分かれている	366	28	7.7%	178	28	15.7%	188	—	—	
混合病棟（計）		366	250	68.3%	178	90	50.6%	188	160	85.1%	
	産科区域の特定がある混合病棟	366	86	23.5%	178	35	19.7%	188	51	27.1%	
	婦人科	366	45	12.3%	178	14	7.9%	188	31	16.5%	
	産科・婦人科以外の他科診療科	366	13	3.6%	178	5	2.8%	188	8	4.3%	
	婦人科および他科診療科	366	28	7.7%	178	16	9.0%	188	12	6.4%	
	産科区域の特定がない混合病棟	366	164	44.8%	178	55	30.9%	188	109	58.0%	
	婦人科	366	12	3.3%	178	4	2.2%	188	8	4.3%	
	産科・婦人科以外の他科診療科	366	40	10.9%	178	10	5.6%	188	30	16.0%	
	婦人科および他科診療科	366	112	30.6%	178	41	23.0%	188	71	37.8%	

※回答施設数は、病院計が325施設（うち、総合・地域周産期母子医療センターが143；それ以外の病院が182）。

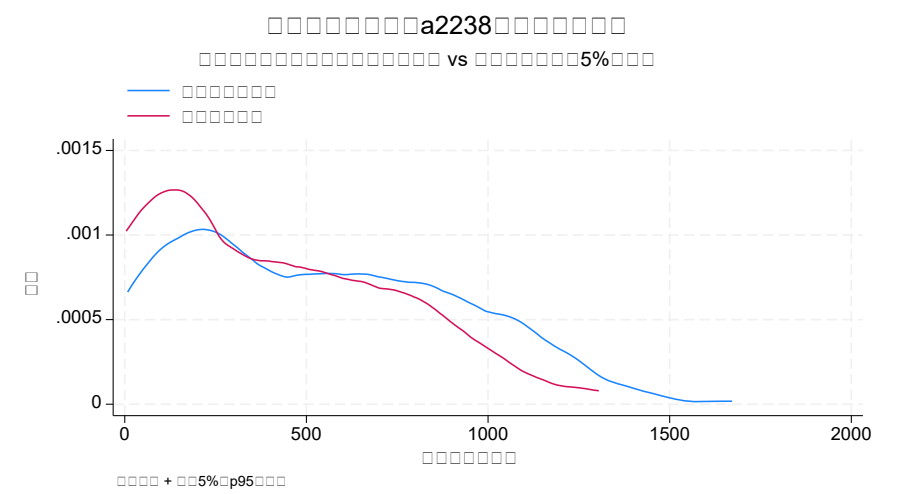
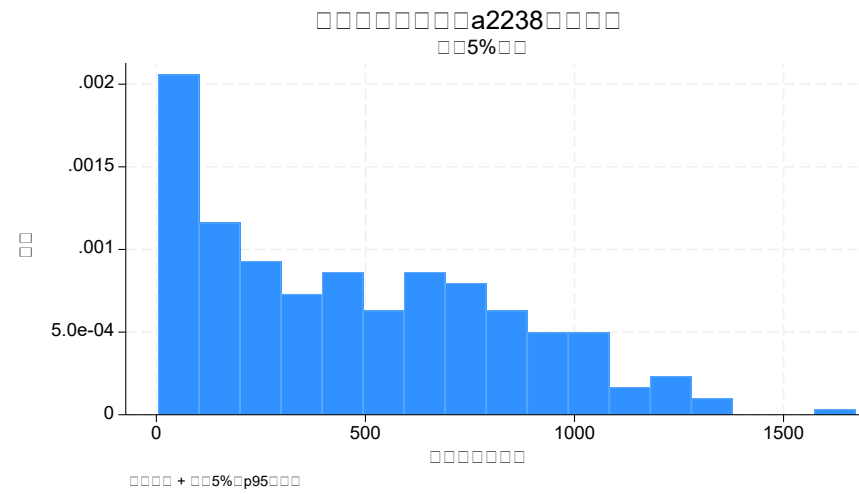
※病床数（床）では上位1%「以上」、入院患者延べ数では上位5%以上の値を「外れ値」として処理。

※1日当たりの料金については、病院間での料金の違いを統制するため、個室・2床室・3床室以上の病棟・ユニットを全て有する病院のみを対象とした。

※Nは回答病棟・ユニット数（計）、nは「全室個室」に該当する病棟・ユニット種別の数を示す。Meanは個室・2床室・3床以上室・その他床室の病床数と1日当たりの料金の平均値を示す。

※施設機能別・設置主体別の各変数の平均値の差に対し、t検定を行った。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

図 A-14 病棟（ユニット）における入院患者数の分布



A-15 病棟(ユニット)に配置されている職員数

	病院計										施設機能別							
	N Mean (SD) 最小 最大					総合・地域周産期母子医療センター					それ以外の病院					検定		
						N Mean (SD) 最小 最大	N Mean (SD) 最小 最大	平均値の差	t値									
助産師数																		
常勤	360	19.8	(11.2)	1.0	51.0	176	25.2	(10.7)	5.0	51.0	184	14.7	(9.0)	1.0	46.0	10.4	10.0	***
非常勤の常勤換算	346	1.2	(1.7)	0.0	10.0	169	1.0	(1.6)	0.0	10.0	177	1.4	(1.7)	0.0	9.0	-0.4	-2.0	**
常勤+非常勤の常勤換算	339	21.1	(11.1)	1.0	51.3	164	26.4	(10.7)	6.0	51.3	175	16.0	(9.1)	1.0	47.3	10.4	9.7	***
看護師数																		
常勤	345	31.5	(75.3)	0.0	365.0	161	32.7	(84.3)	0.0	365.0	184	30.5	(66.5)	0.0	340.0	2.3	0.3	
非常勤の常勤換算	339	1.4	(3.3)	0.0	18.9	166	1.4	(3.4)	0.0	18.9	173	1.4	(3.1)	0.0	18.7	0.0	0.0	
常勤+非常勤の常勤換算	322	33.2	(78.6)	0.0	374.4	153	34.7	(88.5)	0.0	374.4	169	31.8	(68.7)	0.0	353.1	3.0	0.3	
准看護師数																		
常勤	339	0.4	(1.0)	0.0	7.0	164	0.1	(0.7)	0.0	7.0	175	0.7	(1.2)	0.0	7.0	-0.6	-5.4	***
非常勤の常勤換算	329	0.1	(0.3)	0.0	2.0	162	0.1	(0.3)	0.0	2.0	167	0.1	(0.3)	0.0	2.0	-0.1	-1.5	
常勤+非常勤の常勤換算	326	0.5	(1.2)	0.0	8.2	161	0.2	(0.8)	0.0	8.2	165	0.7	(1.4)	0.0	7.9	-0.6	-4.6	***
看護補助者																		
常勤	343	3.7	(8.2)	0.0	57.0	166	3.9	(9.4)	0.0	53.0	177	3.6	(7.0)	0.0	57.0	0.4	0.4	
非常勤の常勤換算	341	2.6	(6.1)	0.0	44.4	167	3.2	(7.5)	0.0	44.4	174	2.0	(4.2)	0.0	25.9	1.2	1.8	*
常勤+非常勤の常勤換算	326	6.2	(10.9)	0.0	64.9	160	7.1	(12.7)	0.0	57.8	166	5.3	(8.9)	0.0	64.9	1.8	1.5	
保育士																		
常勤	324	0.1	(0.5)	0.0	4.0	161	0.2	(0.5)	0.0	3.0	163	0.1	(0.5)	0.0	4.0	0.1	1.0	
非常勤の常勤換算	320	0.0	(0.2)	0.0	1.8	158	0.0	(0.2)	0.0	1.8	162	0.0	(0.1)	0.0	1.1	0.0	0.7	
常勤+非常勤の常勤換算	316	0.2	(0.5)	0.0	4.0	155	0.2	(0.6)	0.0	3.0	161	0.1	(0.5)	0.0	4.0	0.1	1.4	
医師事務作業補助者																		
常勤	325	0.7	(3.4)	0.0	31.0	159	0.8	(3.1)	0.0	23.0	166	0.7	(3.7)	0.0	31.0	0.1	0.3	
非常勤の常勤換算	320	0.2	(1.1)	0.0	13.6	158	0.3	(1.0)	0.0	10.8	162	0.1	(1.1)	0.0	13.6	0.2	1.4	
常勤+非常勤の常勤換算	316	0.9	(3.7)	0.0	32.0	155	1.1	(3.4)	0.0	23.0	161	0.7	(3.9)	0.0	32.0	0.4	0.9	
その他の職員																		
常勤・非常勤の区別無し	310	1.3	(5.2)	0.0	61.0	155	1.8	(6.8)	0.0	61.0	155	0.9	(2.6)	0.0	16.0	1.0	1.6	
オンコールの人数(院内)																		
助産師	335	0.2	(0.7)	0.0	5.0	169	0.3	(0.9)	0.0	5.0	166	0.1	(0.3)	0.0	2.0	0.2	2.5	**
看護師	338	0.1	(0.6)	0.0	5.0	170	0.2	(0.7)	0.0	5.0	168	0.1	(0.5)	0.0	4.0	0.0	0.1	
オンコールの人数(院外)																		
助産師	336	0.4	(1.0)	0.0	10.0	169	0.1	(0.5)	0.0	5.0	167	0.7	(1.3)	0.0	10.0	-0.5	-4.9	***
看護師	331	0.2	(0.7)	0.0	5.0	169	0.1	(0.5)	0.0	5.0	162	0.4	(0.8)	0.0	5.0	-0.2	-3.1	***

※回答施設数は、病院計が 325 施設（うち、総合・地域周産期母子医療センターが 143；それ以外の病院が 182、また、公的病院が 188；私的病院が 137）。

※下位 1%未満、上位 1%を超える数値を外れ値として処理。但し、看護師の常勤については上位 5%を超える数値を外れ値として処理した。

※施設機能別・設置主体別の各変数の平均値の差に対し、t 検定を行った。***は 1%水準、**は 5%水準、*は 10%水準で統計的に有意であることを表す。

(II) 「助産所（A 票相当箇所）」

単独の集計結果

助産所単独A票 クロス集計表目次

表番号	表題	クロス集計区分
助産所単独A-1	助産所に係る基本情報	全体
助産所単独A-2	入所室概要	全体
助産所単独A-3	施設概要	全体
助産所単独A-4	安全管理・継続教育	全体
助産所単独A-5	通常の勤務体制	全体
助産所単独A-6	分娩時の体制	全体
助産所単独A-7	嘱託医師・嘱託医療機関等との連携体制	全体
助産所単独A-8	分娩件数等	全体
助産所単独A-9	常勤助産師数別の他助産所等の入所者の分娩サポート件数	全体

助産所単独A-1 助産所に係る基本情報

	助産所計		
	N=206		
	N	n	(%)
分娩の取扱いの実施状況			
実施あり	204	204	(100.0%)
実施なし	204	0	(0.0%)
入所施設の有無			
あり	204	158	(77.5%)
なし	204	44	(21.6%)
未回答	204	2	(1.0%)

※外れ値処理なし。

助産所単独A-2 入所室概要

	助産所計				
	N=206				
	N	Mean	(SD)	最小	最大
入所定員	163	3.0	(1.7)	1	9
入所室					
入所定員 1 名の入所室	149	2.5	(1.6)	0	7
入所定員 2 名の入所室	95	0.5	(1.0)	0	4
入所定員 3 名の入所室	85	0.2	(0.6)	0	3
入所定員 4 名以上の入所室	79	0.0	(0.0)	0	0

※入所定員が 9 を超える施設については外れ値として算出から除外。

助産所単独A-3 施設概要

	助産所計		
	N=206		
	N	n	(%)
分娩室			
あり	202	139	(68.8%)
なし	202	50	(24.8%)
未回答	202	13	(6.4%)
入所室と分娩室を分けている（分娩室「なし」の場合）			
分けている	50	0	(0.0%)
分けていない	50	38	(76.0%)
未回答	50	12	(24.0%)
出張助産のみ取り扱っている			
はい	50	33	(66.0%)
いいえ	50	17	(34.0%)
未回答	50	0	(0.0%)
新生児室			
あり	202	17	(8.4%)
なし	202	168	(83.2%)
未回答	202	17	(8.4%)
新生児沐浴室			
あり	202	91	(45.0%)
なし	202	93	(46.0%)
未回答	202	18	(8.9%)
給食設備			
あり	202	126	(62.4%)
なし	202	59	(29.2%)
未回答	202	17	(8.4%)

※分娩室なし、かつ、入所室と分娩室を分けていると回答した2施設については外れ値として処理を行った。

助産所単独A-4 安全管理・継続教育

	助産所計		
	N=206		
	N	n	(%)
院内感染防止対策のマニュアル等の作成			
あり	202	197	(97.5%)
なし	202	5	(2.5%)
BCP（業務継続計画）の作成			
あり	192	92	(47.9%)
なし	192	100	(52.1%)
医療安全管理のための指針の整備			
あり	202	199	(98.5%)
なし	202	3	(1.5%)
医療事故やインシデント等の報告体制の整備			
あり	200	198	(99.0%)
なし	200	2	(1.0%)
医療安全管理に関する研修受講（管理者）			
あり	200	171	(85.5%)
なし	200	29	(14.5%)
医療安全管理に関する研修受講（管理者以外）			
あり	162	107	(66.0%)
なし	162	55	(34.0%)
「助産師のコア・コンピテンシー」に関する研修受			
あり	204	116	(56.9%)
なし	204	80	(39.2%)
未回答	204	8	(3.9%)
栄養管理手順（標準的な栄養スクリーニングを含む）			
あり	204	16	(7.8%)
なし	204	177	(86.8%)
未回答	204	11	(5.4%)
厚生労働省「人生の最終段階における医療・ケアの			
あり	204	20	(9.8%)
なし	204	172	(84.3%)
未回答	204	12	(5.9%)
身体的拘束を最小化するための取組			
あり	204	58	(28.4%)
なし	204	128	(62.7%)
未回答	204	18	(8.8%)

※外れ値処理なし。

※院内感染防止対策のマニュアル等の作成、BCP（業務継続計画）の作成、医療安全管理のための指針の整備、医療事故やインシデント等の報告体制の整備、医療安全管理に関する研修受講（管理者）、医療安全管理に関する研修受講（管理者以外）についてはフォローアップ調査後のデータ精査上でも「なし」と回答した施設有。

助産所単独A-5 通常の勤務体制

	助産所計				
	N=206				
	N	Mean	(SD)	最小	最大
入所者がいない場合(日勤帯／常勤換算)					
助産師	193	1.3	(0.7)	0.0	5.0
看護師	164	0.1	(0.5)	0.0	6.0
その他	170	0.4	(0.9)	0.0	7.0
入所者がいない場合(夜勤帯／常勤換算)					
助産師	189	0.7	(0.6)	0.0	3.4
看護師	162	0.0	(0.0)	0.0	0.0
その他	164	0.0	(0.2)	0.0	1.0
入所者が1名の場合(日勤帯／常勤換算)					
助産師	184	1.5	(0.7)	1.0	5.0
看護師	154	0.0	(0.2)	0.0	1.2
その他	169	0.7	(0.9)	0.0	7.0
入所者が1名の場合(夜勤帯／常勤換算)					
助産師	181	1.1	(0.4)	1.0	3.4
看護師	151	0.0	(0.1)	0.0	1.0
その他	159	0.2	(0.5)	0.0	5.0
入所者が2名以上の場合(日勤帯／常勤換算)					
助産師	120	1.9	(0.8)	1.0	5.0
看護師	100	0.1	(0.3)	0.0	1.0
その他	113	1.0	(1.0)	0.0	7.0
入所者が2名以上の場合(夜勤帯／常勤換算)					
助産師	116	1.2	(0.5)	1	3
看護師	96	0.0	(0.2)	0	1
その他	103	0.3	(0.7)	0	5

※入所者が1名以上の場合については、日勤帯/夜勤帯で、助産師・看護師両方が0と回答した施設を外れ値として処理した。

※入所者が2名以上の場合については、「2名以上入所することはない」に「いいえ」と回答した施設（日勤帯/常勤換算については121件、夜勤帯/常勤換算については119件）のみを対象に算出した。

助産所単独A-6 分娩時の体制

	助産所計		
	N=206		
	N	n	(%)
分娩時の体制			
自院の助産師で複数人体制を確保している	204	89	(43.6%)
自院の助産師と他助産所の助産師による複数人体制を確保している※	204	98	(48.0%)
自院の助産師と他医療機関の助産師による複数人体制を確保している※	204	10	(4.9%)
助産師が一人に対応している	204	0	(0.0%)
その他	204	5	(2.5%)
※の場合においての他施設の助産師への支払い方法			
産婦 1 名毎に依頼し支払い	204	72	(35.3%)
時給	204	15	(7.4%)
日給	204	8	(3.9%)
月給	204	2	(1.0%)
その他	204	9	(4.4%)

※外れ値処理なし。

助産所単独A-7 嘱託医師・嘱託医療機関等との連携体制

	助産所計				
	N=206				
	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
嘱託医師あるいは嘱託医療機関					
あり	206	206	(100.0%)	—	—
なし	206	0	(0.0%)	—	—
嘱託医師数あるいは嘱託・連携医療機関数					
嘱託医師数	195	1.5	(1.3)	0	14
嘱託医療機関数	201	1.5	(1.0)	0	10
連携医療機関数	189	1.7	(1.9)	0	20
嘱託医師・嘱託医療機関、連携医療機関との出産予定妊婦に関する定期的な情報共有					
あり	203	189	(93.1%)	—	—
なし	203	14	(6.9%)	—	—
嘱託医師・嘱託医療機関等、連携医療機関が開催する事例検討会・勉強会・研修会等への参加					
あり	204	118	(57.8%)	—	—
なし	204	82	(40.2%)	—	—
未回答	204	4	(2.0%)	—	—

※カテゴリー変数（嘱託医師あるいは嘱託医療機関、嘱託医師・嘱託医療機関、連携医療機関との出産予定妊婦に関する定期的な情報共有、託医師・嘱託医療機関等、連携医療機関が開催する事例検討会・勉強会・研修会等への参加の有無）については標本数、n 数と%、連続変数（嘱託医師数、嘱託医療機関数、連携医療機関数）では平均値、標準偏差、最小値・最大値を示している。

助産所単独A-8 分娩件数等

	助産所計				
	N=206				
	N	Mean	(SD)	最小	最大
全分娩件数(令和5年9月1日～令和6年8月31日)					
全分娩件数	185	13.5	(13.7)	1.0	85.0
初産婦	182	3.0	(3.8)	0.0	20.0
経産婦	185	10.5	(10.5)	0.0	69.0
分娩場所別分娩件数					
自助産所内での分娩	177	12.2	(14.0)	0.0	85.0
オープンシステムによる病院、診療所、他助産所での分娩	161	0.6	(3.9)	0.0	48.0
自宅等への出張分娩	179	1.4	(2.5)	0.0	15.0
その他	153	0.1	(0.4)	0.0	4.0
母体搬送件数(分娩期)					
分娩第1期中の搬送	181	0.7	(1.3)	0.0	8.0
分娩第2期中の搬送	171	0.1	(0.4)	0.0	3.0
分娩第3期中の搬送	170	0.1	(0.3)	0.0	1.0
分娩第4期中の搬送	172	0.2	(0.5)	0.0	3.0
搬送件数(産褥期)					
産褥期	183	0.1	(0.3)	0.0	2.0
搬送件数(新生児)					
新生児	181	0.3	(0.7)	0.0	4.0
他助産所などの入所者の分娩サポート件数					
分娩サポート件数	186	1.9	(4.4)	0.0	25.0

※分娩数が0の場合を算出から除外した。

助産所単独A-9 常勤助産師数別の他助産所等の入所者の分娩サポート件数

	他助産所等の入所者の分娩サポート件数				
	N=206				
	N	Mean	(SD)	最小	最大
常勤助産師数					
1名	150	2.6	(5.4)	0.0	25.0
2名	15	0.5	(0.8)	0.0	2.0
3名	9	0.3	(1.0)	0.0	3.0
4名	6	0.0	(0.0)	0.0	0.0
5名以上	6	0.0	(0.0)	0.0	0.0
計	186	1.9	(4.4)	0.0	25.0

※常勤助産師が0の施設を算出から除外した。

(III) 「病院・診療所・助産所（A 票）」 自由記述の集計結果

A票 自由記述集計目次

表番号	表題	クロス集計区分
病院A-FA1	入院時に妊産婦に一律に提供している物品等 提供したサービス等(その他)	全体; 施設機能(2)
病院A-FA2		全体; 施設機能(2)
診療所A-FA1	入院時に妊産婦に一律に提供している物品等 提供したサービス等(その他)	全体
診療所A-FA2		全体
助産所A-FA1	提供したサービス等(その他)	全体

病院A-FA1 入院時に妊産婦に一律に提供している物品等

	病院計						備考		
	N=341	施設機能別							
		総合・地域周産期母子医		それ以外の病院	検定				
		N=146			N=195				
n	(%)	n	(%)	n	(%)	平均値 の差	t-検定		
新生児おむつ	139	(40.8%)	53	(36.3%)	86	(44.1%)	-7.8%	-1.5	新生児用おむつ 新生児用オムツ 紙おむつ 紙オムツ オムツ おむつ
おしりふき	105	(30.8%)	40	(27.4%)	65	(33.3%)	-5.9%	-1.2	おしりふき お尻拭き おしり拭き オシリ拭き
ベビーキャップ	16	(4.7%)	9	(6.2%)	7	(3.6%)	2.6%	1.1	ベビーキャップ ベビー帽子 新生児帽
ガーゼ	14	(4.1%)	7	(4.8%)	7	(3.6%)	1.2%	0.6	ガーゼ ガーゼハンカチ
哺乳瓶	11	(3.2%)	1	(0.7%)	10	(5.1%)	-4.4%	-2.3	** 哺乳瓶
哺乳瓶関連	13	(3.8%)	2	(1.4%)	11	(5.6%)	-4.3%	-2.0	** 哺乳瓶洗浄 哺乳びん洗浄 哺乳瓶 ブラシ 乳首 ブラシ
ベビーローション	3	(0.9%)	1	(0.7%)	2	(1.0%)	-0.3%	-0.3	ベビーローション ローション
ベビー服・肌着	11	(3.2%)	4	(2.7%)	7	(3.6%)	-0.9%	-0.4	ベビー服 肌着 ベビー衣 新生児服
おくるみ・ブランケット	9	(2.6%)	6	(4.1%)	3	(1.5%)	2.6%	1.5	おくるみ ブランケット 毛布
産褥ナプキン	141	(41.3%)	59	(40.4%)	82	(42.1%)	-1.6%	-0.3	産褥ナプキン ナプキン類 ナプキン 産後パット 産後パッド 直後パット お産パット お産用パッド 分娩直後パット マミーパット
産褥ショーツ等	68	(19.9%)	31	(21.2%)	37	(19.0%)	2.3%	0.5	産褥ショーツ ショーツ T字帯 T字帯 下着
清浄綿・コットン類	35	(10.3%)	18	(12.3%)	17	(8.7%)	3.6%	1.1	清浄綿 クリーンコットン コットン 綿棒 ドライコットン
骨盤ベルト・腹帯	32	(9.4%)	16	(11.0%)	16	(8.2%)	2.8%	0.9	骨盤ベルト 骨ベルト 腹帯
防水・分娩シート	14	(4.1%)	6	(4.1%)	8	(4.1%)	0.0%	0.0	防水シート 吸水シート 滅菌シート 分娩シート シート類
ミルク	26	(7.6%)	8	(5.5%)	18	(9.2%)	-3.8%	-1.3	ミルク 粉ミルク ミルトン液
母乳パッド・授乳補助	32	(9.4%)	13	(8.9%)	19	(9.7%)	-0.8%	-0.3	母乳パッド 母乳パット 授乳枕 授乳用ブラジャー 授乳ブラ 授乳クッション 授乳ライト
スリッパ	18	(5.3%)	4	(2.7%)	14	(7.2%)	-4.4%	-1.8	* スリッパ 院内スリッパ
タオル	22	(6.5%)	7	(4.8%)	15	(7.7%)	-2.9%	-1.1	バスタオル フェイスタオル ポディタオル タオル
シャンプー	13	(3.8%)	5	(3.4%)	8	(4.1%)	-0.7%	-0.3	シャンプー
リンス・コンディショナー	13	(3.8%)	5	(3.4%)	8	(4.1%)	-0.7%	-0.3	リンス コンディショナー
ボディソープ・石鹸	12	(3.5%)	4	(2.7%)	8	(4.1%)	-1.4%	-0.7	ボディソープ ボディーソープ 石けん 石鹸
歯ブラシ	5	(1.5%)	1	(0.7%)	4	(2.1%)	-1.4%	-1.0	歯ブラシ
コップ	4	(1.2%)	2	(1.4%)	2	(1.0%)	0.3%	0.3	コップ
パジャマ・病衣	11	(3.2%)	3	(2.1%)	8	(4.1%)	-2.0%	-1.1	パジャマ 寝巻 病衣 寝衣
分娩着・ガウン	19	(5.6%)	7	(4.8%)	12	(6.2%)	-1.4%	-0.5	分娩着 ガウン 分娩衣
お産セット	64	(18.8%)	28	(19.2%)	36	(18.5%)	0.7%	0.2	お産セット 出産セット 分娩セット 本座セット お産バッグ
入院・洗面セット	25	(7.3%)	6	(4.1%)	19	(9.7%)	-5.6%	-2.0	** 入院セット 洗面セット アメニティ アメニティグッズ 歯磨きセット 歯ブラシセット 洗面用具 モーニングセット
臍帯・へその緒関連	64	(18.8%)	28	(19.2%)	36	(18.5%)	0.7%	0.2	臍箱 臍帯箱 へその緒ケース 臍帯セット 臍処置セット 臍帯消毒セット 臍消毒セット 臍セット
アルバム	8	(2.3%)	3	(2.1%)	5	(2.6%)	-0.5%	-0.3	アルバム
写真	7	(2.1%)	3	(2.1%)	4	(2.1%)	0.0%	0.002	写真
足型	6	(1.8%)	4	(2.7%)	2	(1.0%)	1.7%	1.2	足型
手形	1	(0.3%)	1	(0.7%)	0	(0.0%)	0.7%	1.2	手形
ギフト・記念品	14	(4.1%)	4	(2.7%)	10	(5.1%)	-2.4%	-1.1	ギフト プレゼント 記念品 おみやげ お土産 花束 ボーテ ヘアゴム ボールペン

※割合の分母は病院数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

病院A-FA2 提供したサービス等(その他)

	病院計						備考			
	施設機能別									
	総合・地域周産期母子		それ以外の病院	検定						
	N=146		N=195							
	n	(%)	n	(%)				n	(%)	平均値 の差
リラクゼーション・ボディケア	11	(3.2%)	1	(0.7%)	10	(5.1%)	-4.4%	-2.3	**	エステ アロマ マッサージ リハビリ ボディケア トリートメント
写真・映像サービス	9	(2.6%)	4	(2.7%)	5	(2.6%)	0.2%	0.1		写真 フォト ニューボーンフォト フォトブース エコー写真 動画 ビデオ
音声・記録サービス	4	(1.2%)	1	(0.7%)	3	(1.5%)	-0.9%	-0.7		産声 録音 テープ
記念品・ギフト	11	(3.2%)	4	(2.7%)	7	(3.6%)	-0.9%	-0.4		アルバム フォトフレーム へその緒入れ 臍箱 臍帯箱 メッセージカード 似顔絵 プレゼント 贈呈 贈り物 記念品
ベビー向けプレゼント	6	(1.8%)	3	(2.1%)	3	(1.5%)	0.5%	0.4		スタイ ベビー服 肌着 くつ下 靴下 スプーン フォーク マグカップ マグセット バスタオル ボンチョ
食事・飲食提供	6	(1.8%)	1	(0.7%)	5	(2.6%)	-1.9%	-1.3		祝い膳 和菓子 おやつ 赤飯 鯛 食事 ディナー ランチ ケーキ
医療・ケア追加対応	3	(0.9%)	1	(0.7%)	2	(1.0%)	-0.3%	-0.3		帝王切開 ババ抱っこ 胎盤処理 先天性代謝異常 ビタミンK2 検査
料金・条件注記	13	(3.8%)	3	(2.1%)	10	(5.1%)	-3.1%	-1.5		無料 有料 別料金 料金 入院費に含む 入院料等の他の料金に含む 分娩費に込み 分娩料に含む 業者委託 金額不明 含む
なし	6	(1.8%)	4	(2.7%)	2	(1.0%)	1.7%	1.2		なし 無 特になし
エステ	5	(1.5%)	0	(0.0%)	5	(2.6%)	-2.6%	-2.0	*	エステ
アロマ	3	(0.9%)	0	(0.0%)	3	(1.5%)	-1.5%	-1.5		アロマ
マッサージ	4	(1.2%)	1	(0.7%)	3	(1.5%)	-0.9%	-0.7		マッサージ
リハビリ・ボディケア	2	(0.6%)	0	(0.0%)	2	(1.0%)	-1.0%	-1.2		リハビリ ボディケア トリートメント
写真・フォト	9	(2.6%)	4	(2.7%)	5	(2.6%)	0.2%	0.1		写真 フォト
ニューボーンフォト	1	(0.3%)	0	(0.0%)	1	(0.5%)	-0.5%	-0.9		ニューボーンフォト
エコー写真	1	(0.3%)	1	(0.7%)	0	(0.0%)	0.7%	1.2		エコー写真
フォトブース	1	(0.3%)	1	(0.7%)	0	(0.0%)	0.7%	1.2		フォトブース
動画・ビデオ	1	(0.3%)	1	(0.7%)	0	(0.0%)	0.7%	1.2		動画 ビデオ
産声録音等	4	(1.2%)	1	(0.7%)	3	(1.5%)	-0.9%	-0.7		産声 録音 テープ
アルバム	3	(0.9%)	1	(0.7%)	2	(1.0%)	-0.3%	-0.3		アルバム
フォトフレーム	1	(0.3%)	0	(0.0%)	1	(0.5%)	-0.5%	-0.9		フォトフレーム
へその緒・臍帯箱	3	(0.9%)	0	(0.0%)	3	(1.5%)	-1.5%	-1.5		へその緒入れ 臍箱 臍帯箱
メッセージカード	1	(0.3%)	0	(0.0%)	1	(0.5%)	-0.5%	-0.9		メッセージカード
似顔絵	1	(0.3%)	0	(0.0%)	1	(0.5%)	-0.5%	-0.9		似顔絵
プレゼント・記念品	9	(2.6%)	4	(2.7%)	5	(2.6%)	0.2%	0.1		プレゼント 贈呈 贈り物 記念品
スタイ	3	(0.9%)	2	(1.4%)	1	(0.5%)	0.9%	0.8		スタイ
ベビー服・肌着	2	(0.6%)	0	(0.0%)	2	(1.0%)	-1.0%	-1.2		ベビー服 肌着
靴下	1	(0.3%)	1	(0.7%)	0	(0.0%)	0.7%	1.2		くつ下 靴下
スプーン・フォーク	1	(0.3%)	1	(0.7%)	0	(0.0%)	0.7%	1.2		スプーン フォーク
マグカップ類	2	(0.6%)	1	(0.7%)	1	(0.5%)	0.2%	0.2		マグカップ マグセット
ベビータオル類	1	(0.3%)	1	(0.7%)	0	(0.0%)	0.7%	1.2		バスタオル ボンチョ
祝い膳・食事	3	(0.9%)	1	(0.7%)	2	(1.0%)	-0.3%	-0.3		祝い膳 食事 ディナー ランチ
和菓子・おやつ等	2	(0.6%)	0	(0.0%)	2	(1.0%)	-1.0%	-1.2		和菓子 おやつ ケーキ
赤飯・鯛	1	(0.3%)	0	(0.0%)	1	(0.5%)	-0.5%	-0.9		赤飯 鯛

※割合の分母は病院数。自由記述のため複数回答あり。

※当該質問項目に対する回答として、医療・ケア追加項目、無料・有料・別料金（価格記載あり）、費用に含む、業者委託等の記載があったが、ごく少数の異質な回答であったため、「外れ値」として除外した。「外れ値」として除外した。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

診療所A-FA1 入院時に妊産婦に一律に提供している物品等

	診療所計		備考
	N=465		
	n	(%)	
なし	6	(1.3%)	^(なし 無し 特になし)\$ なし 無し 特になし
新生児おむつ	265	(58.2%)	新生児用おむつ 新生児用オムツ 紙おむつ 紙オムツ オムツ おむつ
おしりふき	172	(37.8%)	おしりふき お尻拭き おしり拭き オシリ拭き
ベビーキャップ	9	(2.0%)	ベビーキャップ ベビー帽子 新生児帽
ガーゼ	33	(7.3%)	ガーゼ ガーゼハンカチ
哺乳瓶	10	(2.2%)	哺乳瓶
哺乳瓶関連	5	(1.1%)	哺乳瓶洗浄 哺乳びん洗浄 哺乳瓶 ブラシ 乳首
ベビーローション	2	(0.4%)	ベビーローション
ベビー服・肌着	18	(4.0%)	ベビー服 肌着 ベビー衣 新生児服
おくるみ・ブランケット	17	(3.7%)	おくるみ ブランケット 毛布
絵本・本	16	(3.5%)	絵本 本
産褥ナブキン	155	(34.1%)	産褥ナブキン ナブキン類 産後パット 産後パッド 直後パット お産パット お産用パッド 分娩直後パット マミーパット
産褥ショーツ等	143	(31.4%)	産褥ショーツ T字帯 T字帯 下着 ショーツ
清浄綿・コットン類	60	(13.2%)	清浄綿 クリーンコットン ドライコットン コットン 綿棒
骨盤ベルト・腹帯	27	(5.9%)	骨盤ベルト 骨ベルト 腹帯
防水・分娩シート	31	(6.8%)	防水シート 吸水シート 滅菌シート 分娩シート シート類
ミルク	66	(14.5%)	粉ミルク ミルク ミルトン液
母乳パッド・授乳補助	70	(15.4%)	母乳パッド 母乳パット 授乳枕 授乳用ブラジャー 授乳ブラ 授乳クッション 授乳ライト
スリッパ	89	(19.6%)	スリッパ 院内スリッパ
タオル	65	(14.3%)	バスタオル フェイスタオル ボディタオル タオル
シャンプー	34	(7.5%)	シャンプー
リンス・コンディショナー	27	(5.9%)	リンス コンディショナー
ボディソープ・石鹸	21	(4.6%)	ボディソープ ボディーソープ 石けん 石鹸
歯ブラシ	36	(7.9%)	歯ブラシ
歯磨き粉	6	(1.3%)	歯磨き粉 歯みがき粉
コップ	21	(4.6%)	コップ
ドライヤー	6	(1.3%)	ドライヤー
パジャマ・病衣	34	(7.5%)	パジャマ 寝巻 病衣 寝衣
分娩着・ガウン	33	(7.3%)	分娩着 分娩衣 ガウン
お産セット	86	(18.9%)	お産セット 出産セット 分娩セット 本座セット お産バッグ お産バック 分娩[]*産褥[]*セット
入院・洗面セット	99	(21.8%)	入院セット 洗面セット アメニティ アメニティグッズ 歯磨きセット 歯ブラシセット 洗面用具 モーニングセット
臍帯・へその緒関連	87	(19.1%)	臍箱 臍帯箱 へその緒ケース へその緒入れ 臍帯セット 臍処置セット 臍帯消毒セット 臍消毒セット 臍セット
アルバム	12	(2.6%)	アルバム
写真	4	(0.9%)	写真
足型	3	(0.7%)	足型
ギフト・記念品	24	(5.3%)	ギフト プレゼント 記念品 おみやげ お土産 花束 ポーチ ヘアゴム ボールペン

※割合の分母は診療所数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

診療所A-FA2 提供したサービス等（その他）

	診療所計		備考
	N=465		
	n	(%)	
リラクゼーション・ボディケア	24	(5.3%)	エステ アロマ マッサージ リハビリ ボディケア トリートメント 骨盤ケア
写真・映像サービス	18	(4.0%)	写真 フォト ニューボーンフォト フォトブース エコー写真 動画 ビデオ DVD
音声・記録サービス	1	(0.2%)	産声 録音 テープ
記念品・ギフト	28	(6.2%)	アルバム フォトフレーム へその緒入れ 臍箱 臍帯箱 メッセージカード 似顔絵 プレゼント 贈呈 贈り物 記念品 ベビーリング 命名紙 母子手帳ケース 絵本 お守り
ベビー向けプレゼント	9	(2.0%)	スタイ ベビー服 肌着 くつ下 靴下 スプーン フォーク マグカップ マグセット バスタオル ボンチョ
食事・飲食提供	5	(1.1%)	祝い膳 和菓子 おやつ 赤飯 鯛 食事 ディナー ランチ ケーキ デザート
医療・ケア追加対応	1	(0.2%)	帝王切開 パパ抱っこ 胎盤処理 先天性代謝異常 ビタミンK2 検査
料金・条件注記	18	(4.0%)	無料 有料 別料金 料金 入院費に含む 入院料等の他の料金に含む 分娩費に込み 分娩料に含む 業者委託 金額不明 含む
なし	2	(0.4%)	^(なし 無し 特になし)\$ なし 無し 特になし
エステ	7	(1.5%)	エステ
アロマ	2	(0.4%)	アロマ
マッサージ	15	(3.3%)	マッサージ
リハビリ・ボディケア	6	(1.3%)	リハビリ ボディケア トリートメント 骨盤ケア
写真・フォト	13	(2.9%)	写真 フォト
ニューボーンフォト	2	(0.4%)	ニューボーンフォト
動画・ビデオ	6	(1.3%)	動画 ビデオ DVD
産声録音等	1	(0.2%)	産声 録音 テープ
アルバム	8	(1.8%)	アルバム
へその緒・臍帯箱	3	(0.7%)	へその緒入れ 臍箱 臍帯箱
メッセージカード・命名紙	1	(0.2%)	メッセージカード 命名紙
プレゼント・記念品	22	(4.8%)	プレゼント 贈呈 贈り物 記念品 ベビーリング 母子手帳ケース 絵本 お守り
スタイ	1	(0.2%)	スタイ
ベビー服・肌着	5	(1.1%)	ベビー服 肌着
靴下	1	(0.2%)	くつ下 靴下
ベビータオル類	3	(0.7%)	バスタオル ボンチョ
祝い膳・食事	1	(0.2%)	祝い膳 食事 ディナー ランチ
和菓子・おやつ等	4	(0.9%)	和菓子 おやつ ケーキ デザート

※割合の分母は診療所数。自由記述のため複数回答あり。

※当該質問項目に対する回答として、医療・ケア追加項目、無料・有料・別料金（価格記載あり）、費用に含む等の記載があったが、ごく少数の異質な回答であったため、「外れ値」として除外した。「外れ値」として除外した。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

助産所A-FA1 提供したサービス等（その他）

	助産所計		備考
	N=206		
	n	(%)	
リラクゼーション・ケア	19	(9.2%)	エステ アロマ マッサージ 整体 骨盤矯正 骨盤調整 骨盤改善 骨盤ケア 全身調整 児姿勢ケア 温熱療法 テルミー イトオテルミー 鍼灸 足浴 自然療法 乳房ケア オイルマッサージ
写真・映像・記録	6	(2.9%)	写真 アルバム DVD CD USB データ 動画 ビデオ 録音 産声 超音波画像 足形 命名書
産声・録音	1	(0.5%)	産声 録音
記念品・プレゼント	11	(5.3%)	花束 プレゼント 記念品 カード メッセージ 命名書 アルバム 足形 音楽
ベビー向けプレゼント	4	(1.9%)	スタイ ベビー服 Baby服 B a b y 服 おくるみ 授乳用ブラジャー 授乳ブラ
食事・おやつ提供	4	(1.9%)	食事 おやつ ケーキ 祝い 三食 3食 1日3食 1日3食
医療・処置関連	4	(1.9%)	超音波画像 拡大スクリーニング検査 胎盤 汚物処理 産道精査 クレンメ処置
料金注記	17	(8.3%)	無料 0円 0円 有料 料金 入院料に含む 入院料金に含まれる 入院料等の料金に含む 入院費用に含まれています 入院費等に含まれている 分娩料に含めている 別途 5000円 10000円 100
サービスなし	4	(1.9%)	サービスはありません したこともない 特になし なし 無
エステ	3	(1.5%)	エステ
アロマ	1	(0.5%)	アロマ
マッサージ・整体	9	(4.4%)	マッサージ 肩まわし 整体 全身調整
骨盤ケア等	8	(3.9%)	骨盤矯正 骨盤調整 骨盤改善 骨盤ケア 児姿勢ケア 自然療法 乳房ケア
温熱療法・鍼灸等	9	(4.4%)	温熱療法 テルミー イトオテルミー ヨモギ蒸し よもぎ蒸し 鍼灸
足浴・足マッサージ	2	(1.0%)	足浴 足のマッサージ
写真撮影	5	(2.4%)	写真 撮影
アルバム	2	(1.0%)	アルバム
CD	1	(0.5%)	CD
USB	1	(0.5%)	USB
データ返却	1	(0.5%)	データ
足形	1	(0.5%)	足形
カード・メッセージ	1	(0.5%)	カード メッセージ
命名書	1	(0.5%)	命名書
音楽プレゼント	1	(0.5%)	音楽
花束	2	(1.0%)	花束
プレゼント・記念品	8	(3.9%)	プレゼント 記念品
スタイ	1	(0.5%)	スタイ
ベビー服	2	(1.0%)	ベビー服 Baby服 B a b y 服
おくるみ	1	(0.5%)	おくるみ
授乳用ブラ	1	(0.5%)	授乳用ブラジャー 授乳ブラ
食事提供	2	(1.0%)	食事 三食 3食 1日3食 1日3食
おやつ・ケーキ	2	(1.0%)	おやつ ケーキ 祝いケーキ
医療・処置項目	4	(1.9%)	拡大スクリーニング検査 超音波画像 胎盤アート 胎盤 汚物処理 産道精査 クレンメ処置
拡大スクリーニング検査	1	(0.5%)	拡大スクリーニング検査
超音波画像	1	(0.5%)	超音波画像
胎盤関連	3	(1.5%)	胎盤アート 胎盤 汚物処理

※割合の分母は助産所数。自由記述のため複数回答あり。

※当該質問項目に対する回答として、無料・有料（価格記載あり）や費用に含む等の記載があったが、ごく少数の異質な回答であったため、「外れ値」として除外した。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。